

平成28年度 仙台市障害者等 保健福祉基礎調査結果 概要

平成29年3月
仙台市障害企画課

目次

当事者全般

1. 所得（当事者）
2. 所得（世帯）
3. 現在の住まい
4. 将来の住まい
5. 同居人数
6. 日中活動場所
7. 隣近所との付き合い
8. 外出頻度
9. 仕事の有無
10. 仕事の形態
11. 通院頻度
12. サービス未利用理由
13. サービスへの満足度
14. 相談先の有無
15. 法律・条例認知度
16. 差別経験
17. 未相談理由
18. 災害時避難可否
19. 避難所の認知度

20. 福祉避難所の認知度
21. ヘルプカードの認知度
22. 災害時要援護者登録
23. 上記未利用理由
24. 災害時の手助け希望

精神障害

25. 入院歴
26. 入院回数
27. 入院期間
28. 退院意向
29. 退院条件
30. 退院後住まい
31. 退院困りごと
32. 退院不可理由

家族

33. 参加有無
34. 参加理由
35. 不参加理由

障害のある子供の家族

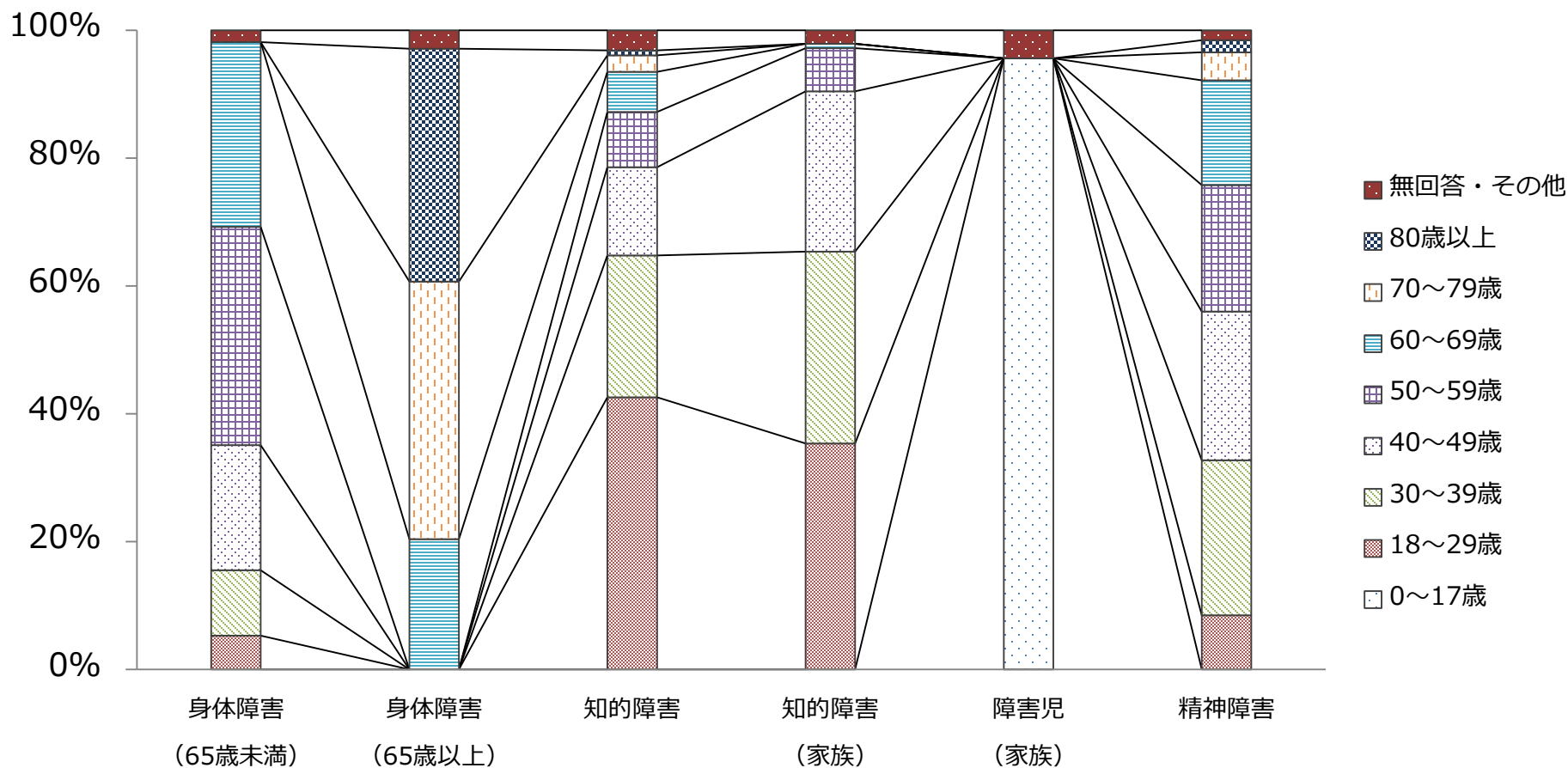
36. 兄弟姉妹有無
37. 兄弟姉妹への不安や困りごと
38. 兄弟姉妹への不安や困りごと（内容）
39. 兄弟姉妹への支援の必要性
40. 兄弟姉妹に必要な支援

市民

41. 手帳の認知度
42. 接した経験
43. 接したことのない理由
44. 障害イメージ
45. 近所の手伝い
46. 障害のある方の地域生活
47. 公共施設の転用
48. 行政と地域住民の関係
49. 障害理解

属性：年齢 ①

身体障害は年齢層が高い一方で、知的障害の年齢層は低く、精神障害は年齢にばらつきがある。



属性：年齢 ①

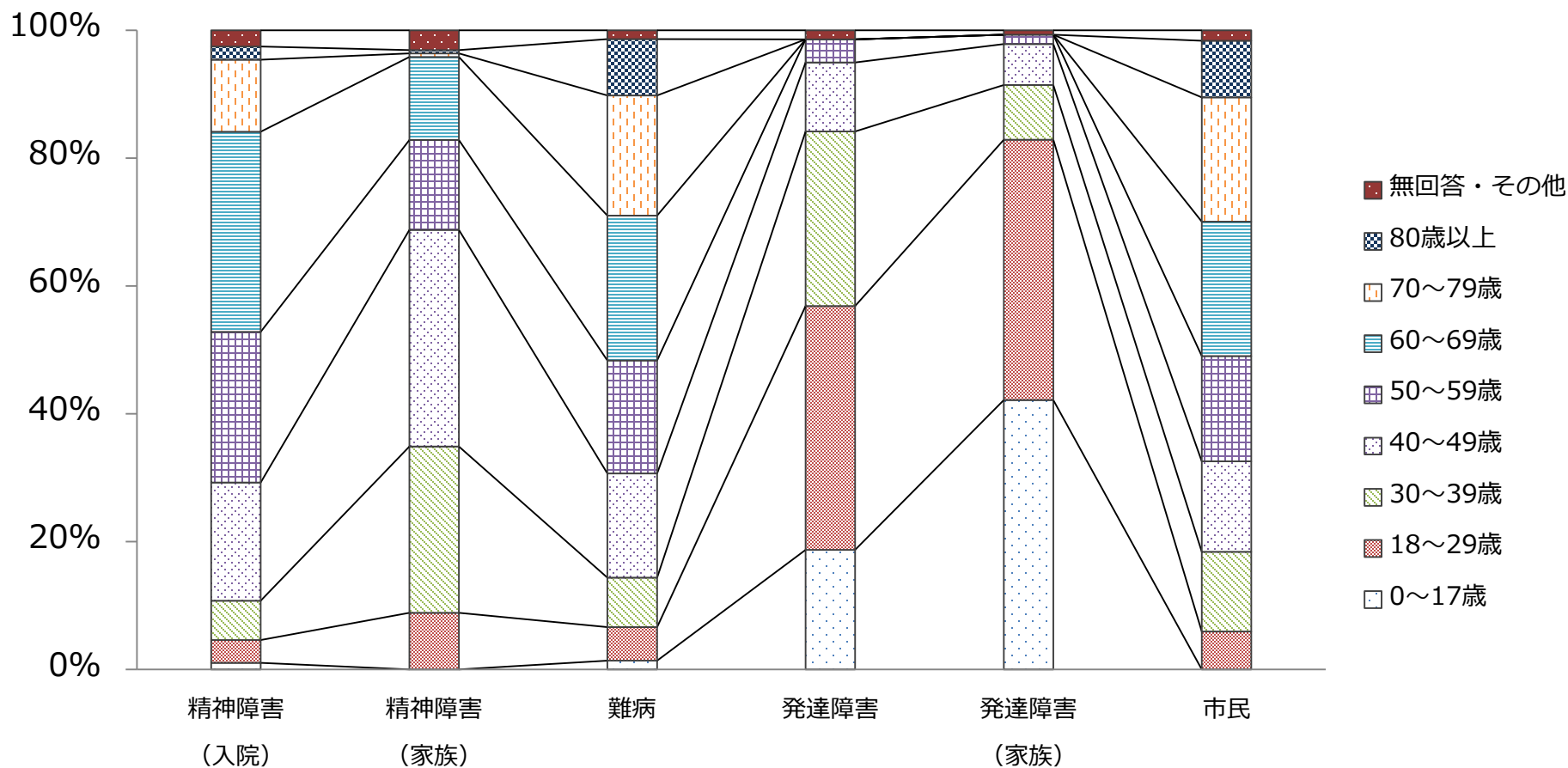
身体障害は年齢層が高い一方で、知的障害の年齢層は低く、精神障害は年齢にばらつきがある。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	知的障害 (家族)	障害児 (家族)	精神障害
0～17歳	0.0	0.0	0.0	0.0	95.6	0.0
18～29歳	5.3	0.0	42.6	35.3	0.0	8.5
30～39歳	10.2	0.0	22.2	30.0	0.0	24.2
40～49歳	19.6	0.0	13.8	25.1	0.0	23.3
50～59歳	34.2	0.0	8.6	6.7	0.0	19.8
60～69歳	28.9	20.4	6.3	0.7	0.0	16.4
70～79歳	0.0	40.3	2.6	0.0	0.0	4.4
80歳以上	0.0	36.4	0.8	0.0	0.0	1.9
無回答・その他	1.9	2.9	3.1	2.1	4.4	1.6

単位：%

属性：年齢 ②

発達障害の年齢層が低い一方で、精神障害、難病、市民は比較的年齢の高い方が回答している。



属性：年齢 ②

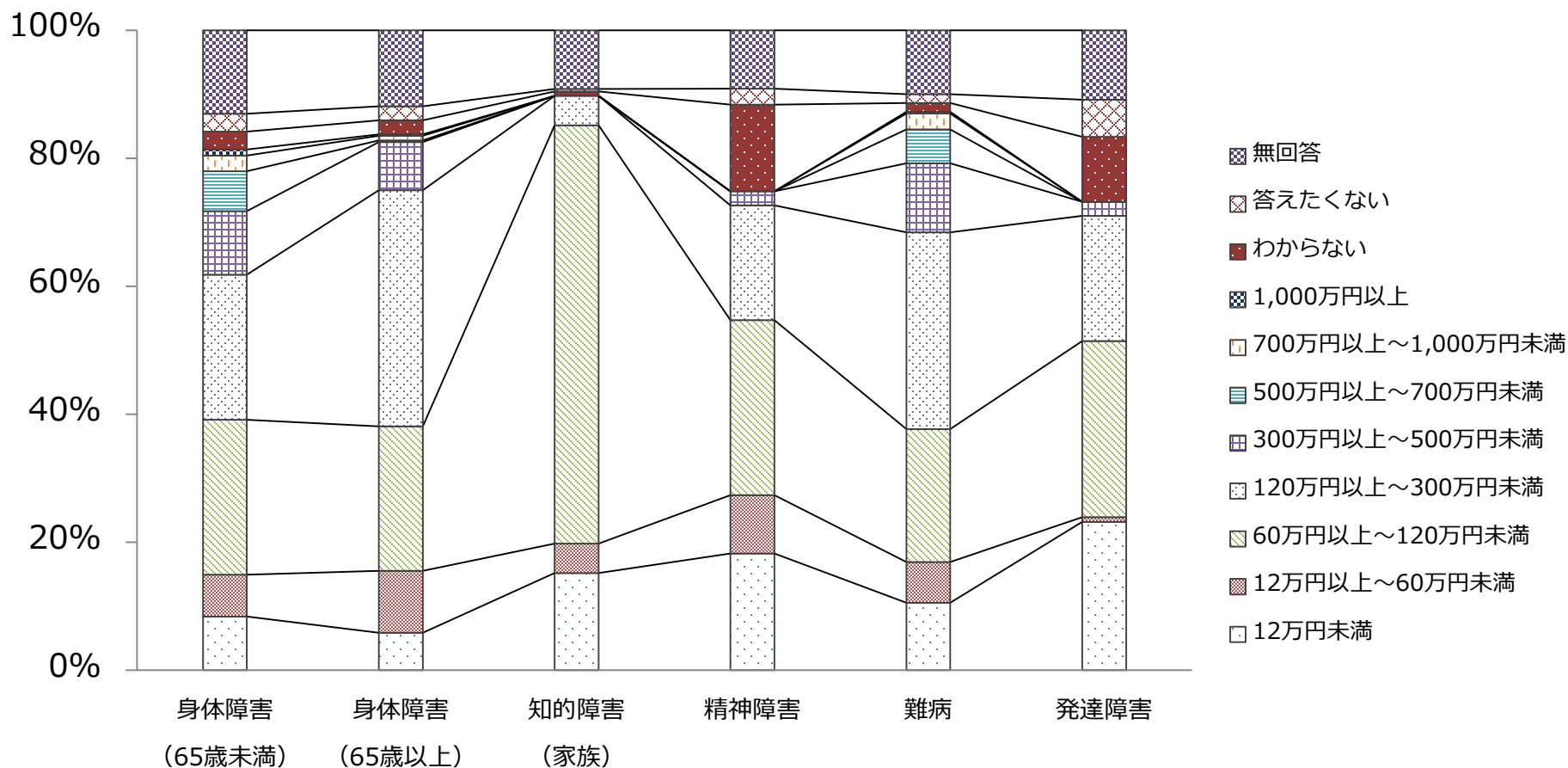
発達障害の年齢層が低い一方で、精神障害、難病、市民は比較的年齢の高い方が回答している。

	精神障害 (入院)	精神障害 (家族)	難病	発達障害	発達障害 (家族)	市民
0～17歳	1.0	0.0	1.4	18.7	42.1	0.0
18～29歳	3.6	8.9	5.2	38.1	40.7	5.9
30～39歳	6.2	26.0	7.7	27.3	8.6	12.5
40～49歳	18.5	33.9	16.3	10.8	6.4	14.1
50～59歳	23.6	14.1	17.7	3.6	1.4	16.4
60～69歳	31.3	13.0	22.7	0.0	0.0	21.1
70～79歳	11.3	0.5	18.8	0.0	0.0	19.4
80歳以上	2.1	0.5	8.8	0.0	0.0	8.9
無回答・その他	2.6	3.1	1.4	1.4	0.7	1.6

単位：%

1. 所得（当事者）

すべての分野で120万円未満の所得がおよそ40%以上となっているが、特に知的障害では85.2%が120万円未満。



1. 所得（当事者）

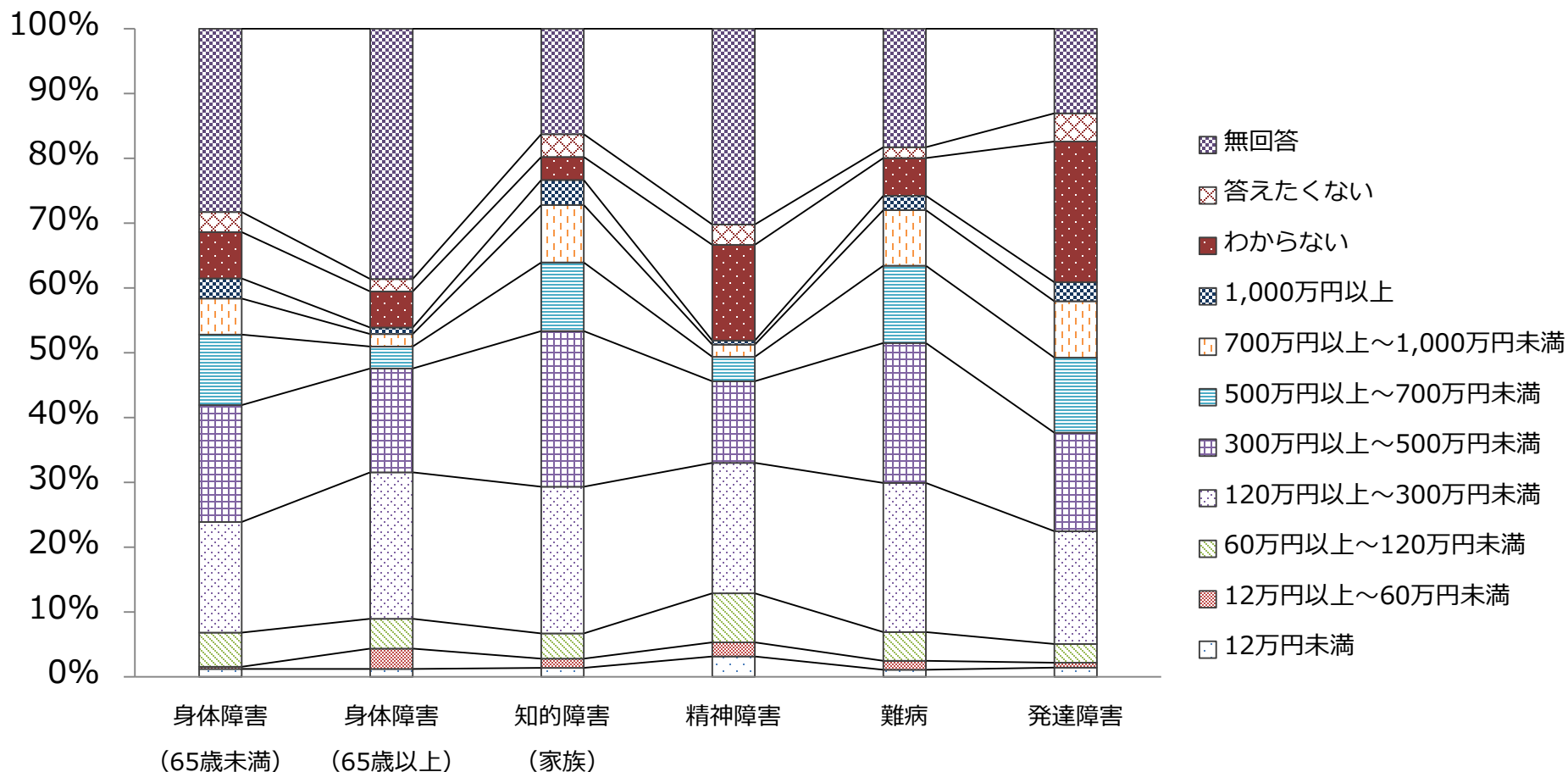
すべての分野で120万円未満の所得がおよそ40%以上となっているが、特に知的障害では85.2%が120万円未満。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
12万円未満	8.4	5.8	15.2	18.2	10.5	23.2
12万円以上～60万円未満	6.5	9.7	4.6	9.1	6.4	0.7
60万円以上～120万円未満	24.2	22.6	65.4	27.4	20.8	27.5
120万円以上～300万円未満	22.7	36.9	4.6	17.9	30.7	19.6
300万円以上～500万円未満	9.9	7.5	0.0	2.2	10.8	2.2
500万円以上～700万円未満	6.2	0.2	0.0	0.0	5.3	0.0
700万円以上～1,000万円未満	2.5	0.7	0.0	0.0	2.5	0.0
1,000万円以上	0.9	0.2	0.0	0.0	0.3	0.0
わからない	2.8	2.2	0.7	13.5	1.4	10.1
答えたくない	2.8	2.2	0.4	2.5	1.4	5.8
無回答	13.0	11.9	9.2	9.1	10.0	10.9

単位：%

2. 所得（世帯）

300万円未満の所得が20～30%となっており、
精神障害と発達障害では「わからない」と答えた方が多い。



2. 所得（世帯）

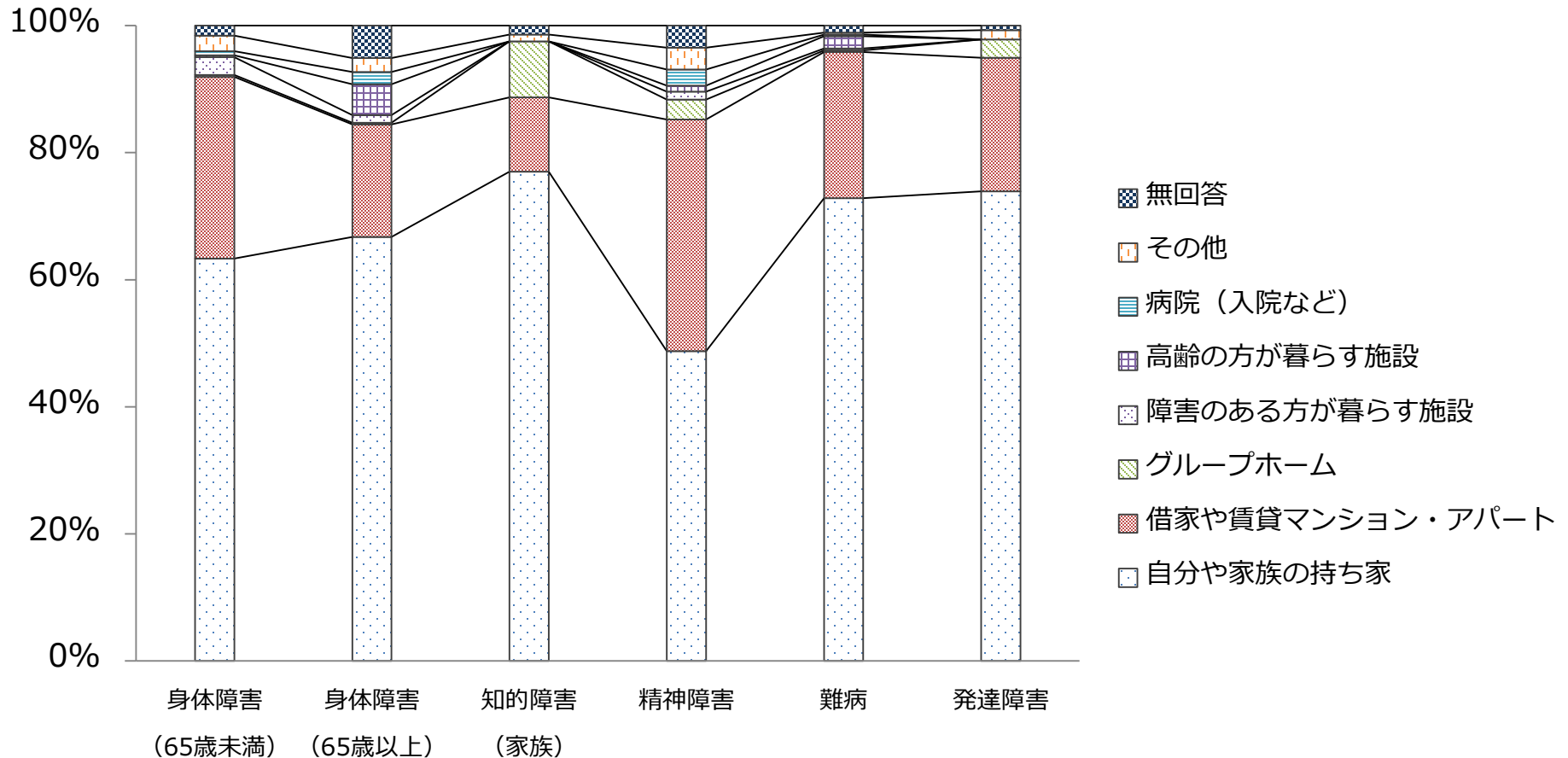
300万円未満の所得が20～30%となっており、
精神障害と発達障害では「わからない」と答えた方が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
12万円未満	1.2	1.2	1.4	3.1	1.1	1.4
12万円以上～60万円未満	0.3	3.2	1.4	2.2	1.4	0.7
60万円以上～120万円未満	5.3	4.6	3.9	7.5	4.4	2.9
120万円以上～300万円未満	17.1	22.6	22.6	20.1	23.0	17.4
300万円以上～500万円未満	18.0	16.0	24.0	12.6	21.6	15.2
500万円以上～700万円未満	10.9	3.4	10.6	3.8	11.9	11.6
700万円以上～1,000万円未満	5.6	1.9	8.8	1.9	8.6	8.7
1,000万円以上	3.1	1.0	3.9	0.6	2.2	2.9
わからない	7.1	5.6	3.5	14.8	5.8	21.7
答えたくない	3.1	1.9	3.5	3.1	1.7	4.3
無回答	28.3	38.6	16.3	30.2	18.3	13.0

単位：%

3. 現在の住まい

全体的に、70%前後が持ち家に住んでいるが、精神障害は「借家や賃貸」が多く、知的障害は「グループホーム」が多い。



3. 現在の住まい

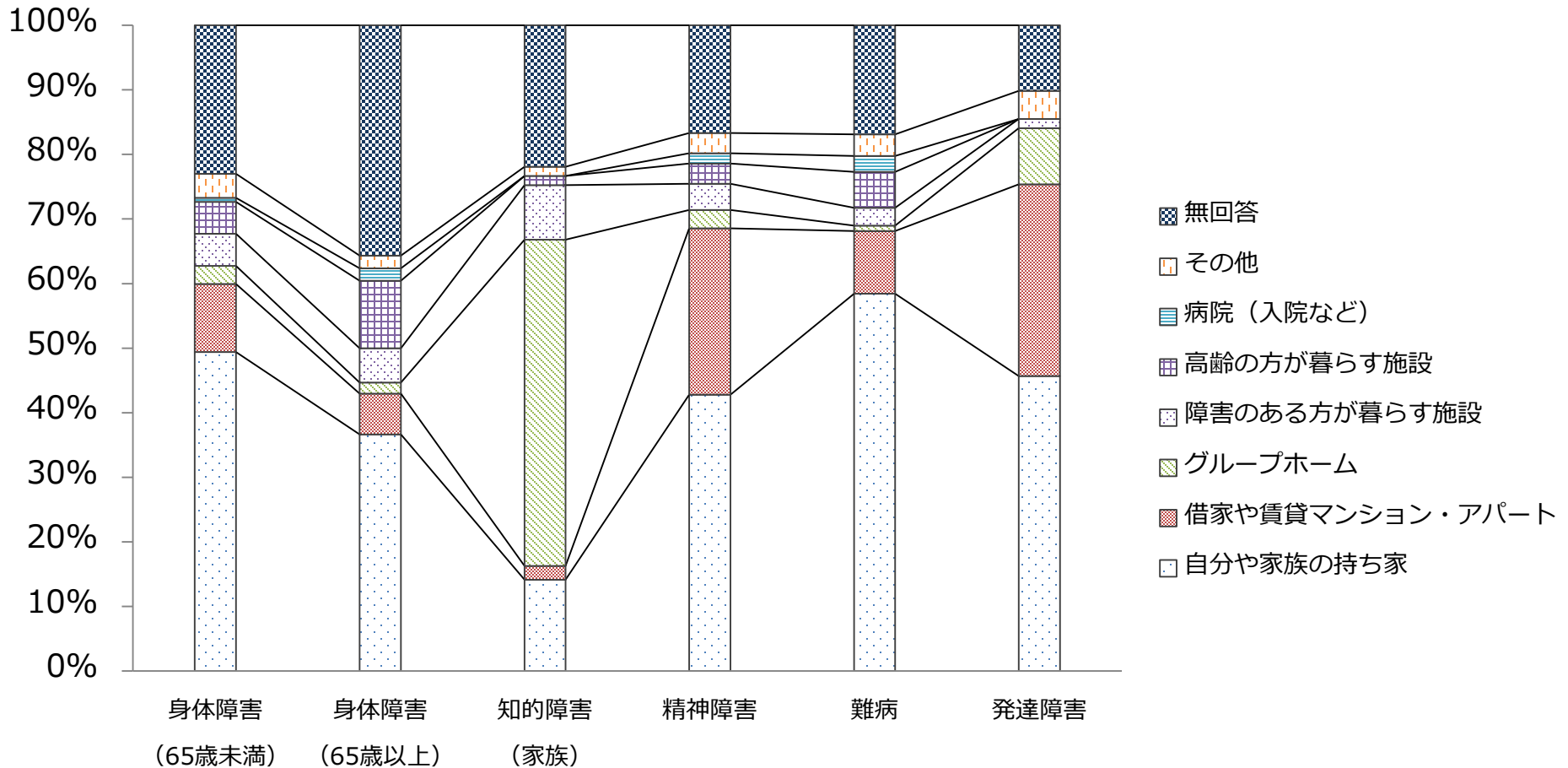
全体的に、70%前後が持ち家に住んでいるが、精神障害は「借家や賃貸」が多く、知的障害は「グループホーム」が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
自分や家族の持ち家	63.4	66.7	77.0	48.7	72.9	73.9
借家や賃貸マンション・アパート	28.6	17.7	11.7	36.5	23.0	21.0
グループホーム	0.3	0.2	8.8	3.1	0.3	2.9
障害のある方が暮らす施設	2.8	1.2	0.0	1.3	0.3	0.0
高齢の方が暮らす施設	0.3	4.9	0.0	0.9	1.9	0.0
病院（入院など）	0.6	1.9	0.0	2.5	0.3	0.0
その他	2.5	2.2	1.1	3.5	0.3	1.4
無回答	1.6	5.1	1.4	3.5	1.1	0.7

単位：%

4. 将来希望している住まい

知的障害では「グループホーム」が非常に多く、
年齢に応じて「高齢の方が暮らす施設」が多くなっている。



4. 将来希望している住まい

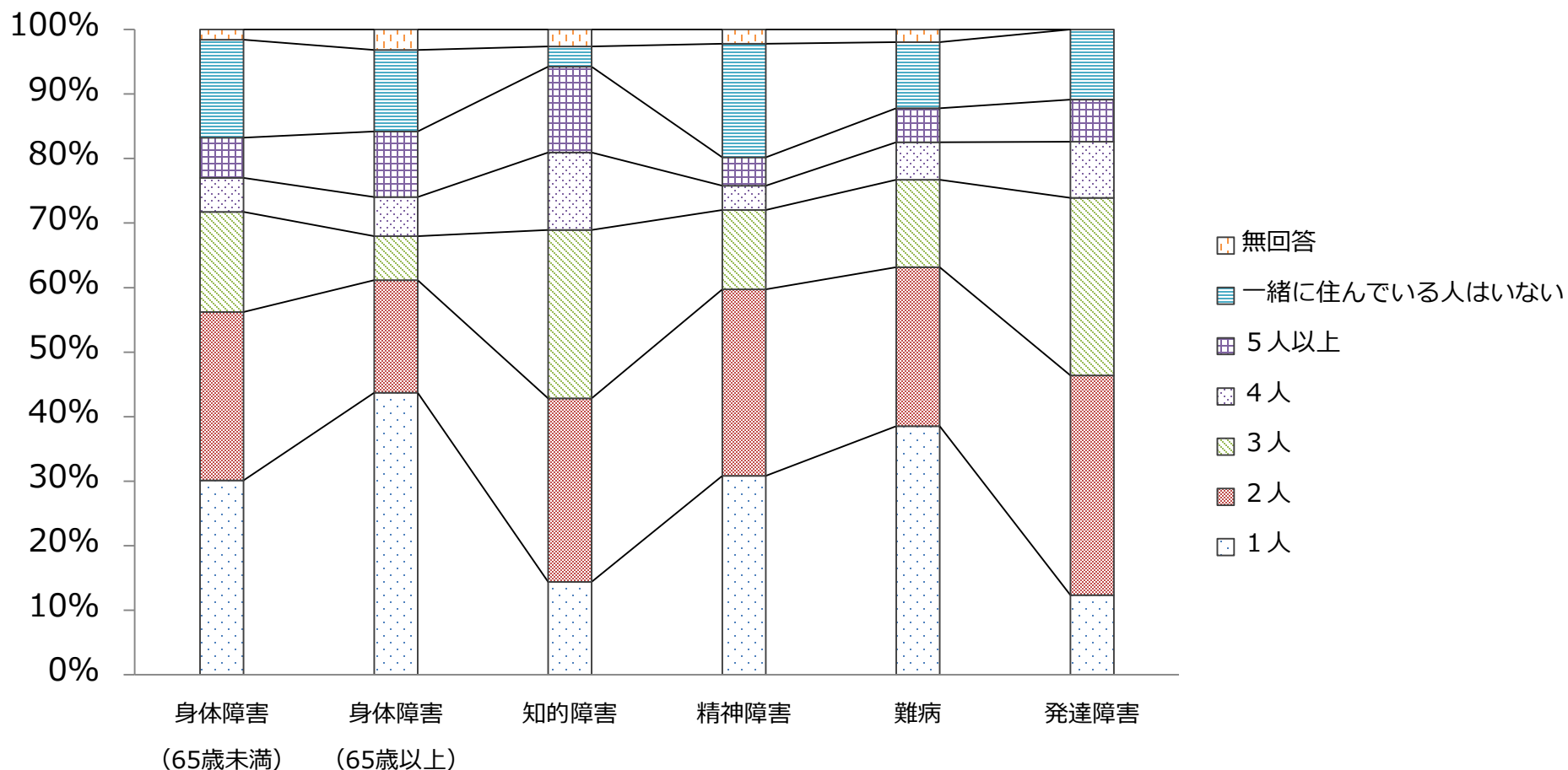
知的障害では「グループホーム」が非常に多く、
年齢に応じて「高齢の方が暮らす施設」が多くなっている。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
自分や家族の持ち家	49.4	36.7	14.1	42.8	58.4	45.7
借家や賃貸マンション・アパート	10.6	6.3	2.1	25.8	9.7	29.7
グループホーム	2.8	1.7	50.5	2.8	0.8	8.7
障害のある方が暮らす施設	5.0	5.3	8.5	4.1	2.8	1.4
高齢の方が暮らす施設	5.0	10.4	1.4	3.1	5.5	0.0
病院（入院など）	0.6	1.9	0.0	1.6	2.5	0.0
その他	3.7	1.9	1.4	3.1	3.3	4.3
無回答	23.0	35.7	21.9	16.7	16.9	10.1

単位：%

5. 同居人数（本人の人数は除外）

80%以上が同居しているが、身体障害（65歳未満）や精神障害ではひとりで住んでいる人が多くなっている。



5. 同居人数（本人の人数は除外）

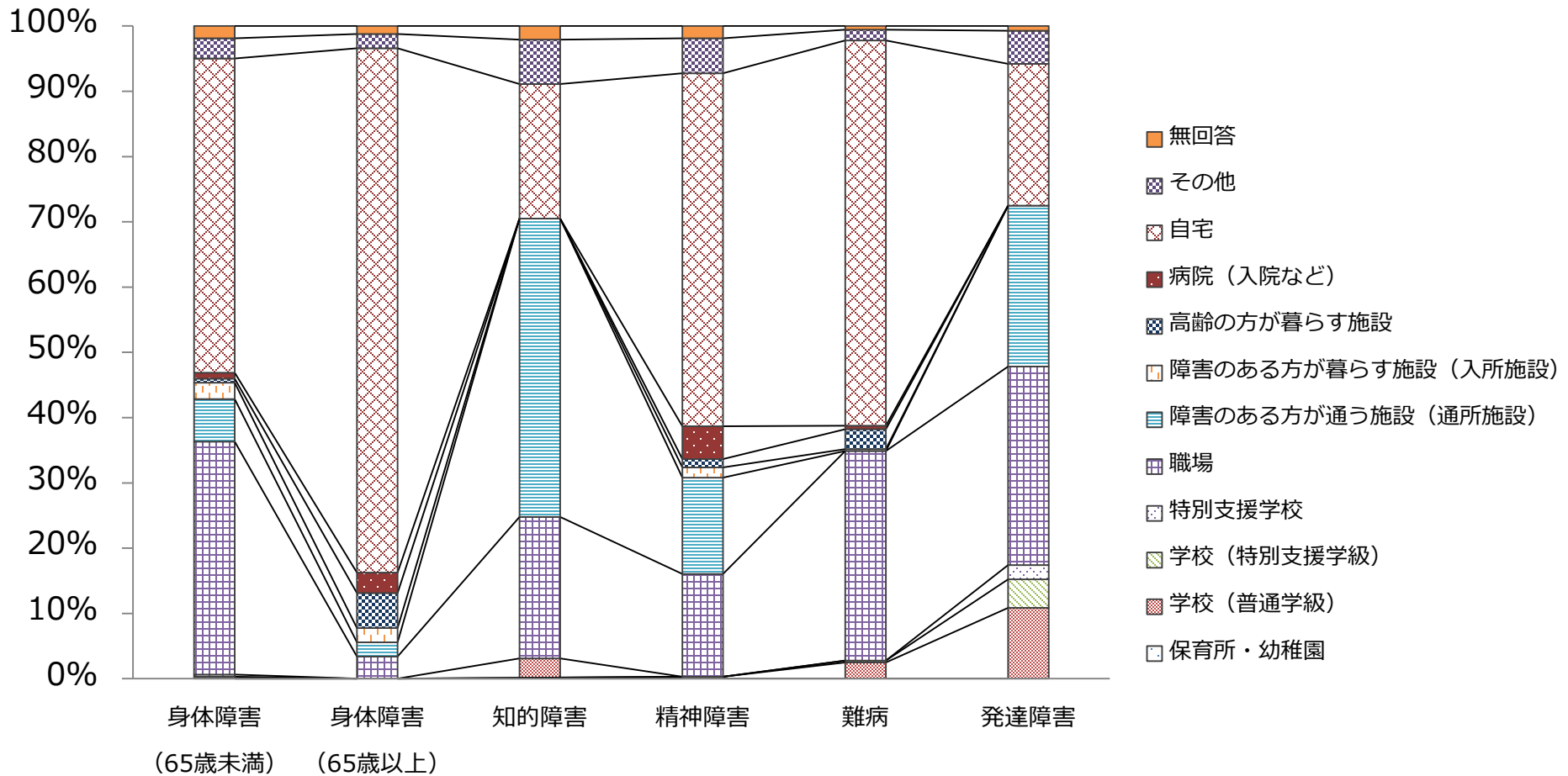
80%以上が同居しているが、身体障害（65歳未満）や精神障害ではひとりで住んでいる人が多くなっている。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
1人	30.1	43.7	14.4	30.8	38.5	12.3
2人	26.1	17.5	28.5	28.9	24.7	34.1
3人	15.5	6.8	26.1	12.3	13.6	27.5
4人	5.3	6.1	12.0	3.8	5.8	8.7
5人以上	6.2	10.2	13.3	4.4	5.3	6.5
一緒に住んでいる人はいない	15.2	12.6	3.1	17.6	10.2	10.9
無回答	1.6	3.2	2.6	2.2	1.9	0.0

単位：%

6. 日中過ごしている場所

身体障害、精神障害、難病ではおよそ50%以上が自宅におり、知的障害は通所施設にすることが多い。



6. 日中過ごしている場所

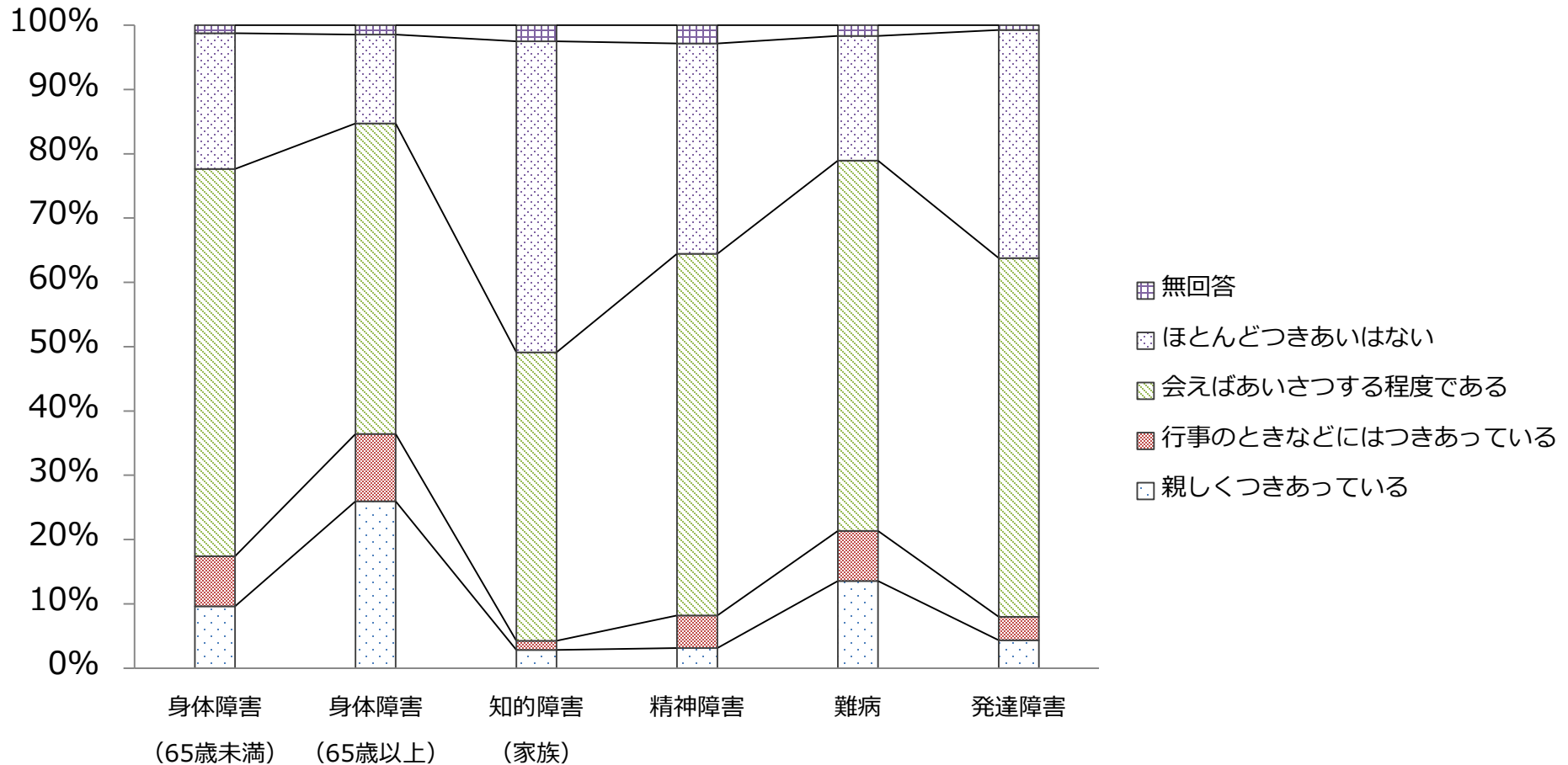
身体障害、精神障害、難病ではおよそ50%以上が自宅におり、知的障害は通所施設にすることが多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
保育所・幼稚園	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校（普通学級）	0.0	0.0	3.1	0.3	2.5	10.9
学校（特別支援学級）	0.3	0.0		0.0	0.3	4.3
特別支援学校	0.3	0.0		0.0	0.0	2.2
職場	35.7	3.4	21.7	15.7	32.1	30.4
障害のある方が通う施設（通所施設）	6.5	2.2	45.7	14.8	0.0	24.6
障害のある方が暮らす施設（入所施設）	2.5	2.2	0.0	1.6	0.3	0.0
高齢の方が暮らす施設	0.6	5.3	0.0	1.3	3.0	0.0
病院（入院など）	0.9	3.2	0.0	5.0	0.6	0.0
自宅	48.1	80.3	20.6	54.1	59.0	21.7
その他	3.1	2.2	6.8	5.3	1.7	5.1
無回答	1.9	1.2	2.1	1.9	0.6	0.7

単位：%

7. 隣近所との付き合い

すべての分野で「会えばあいさつする程度である」が多く、特に知的障害では近所付き合いがない方が多い。



7. 隣近所との付き合い

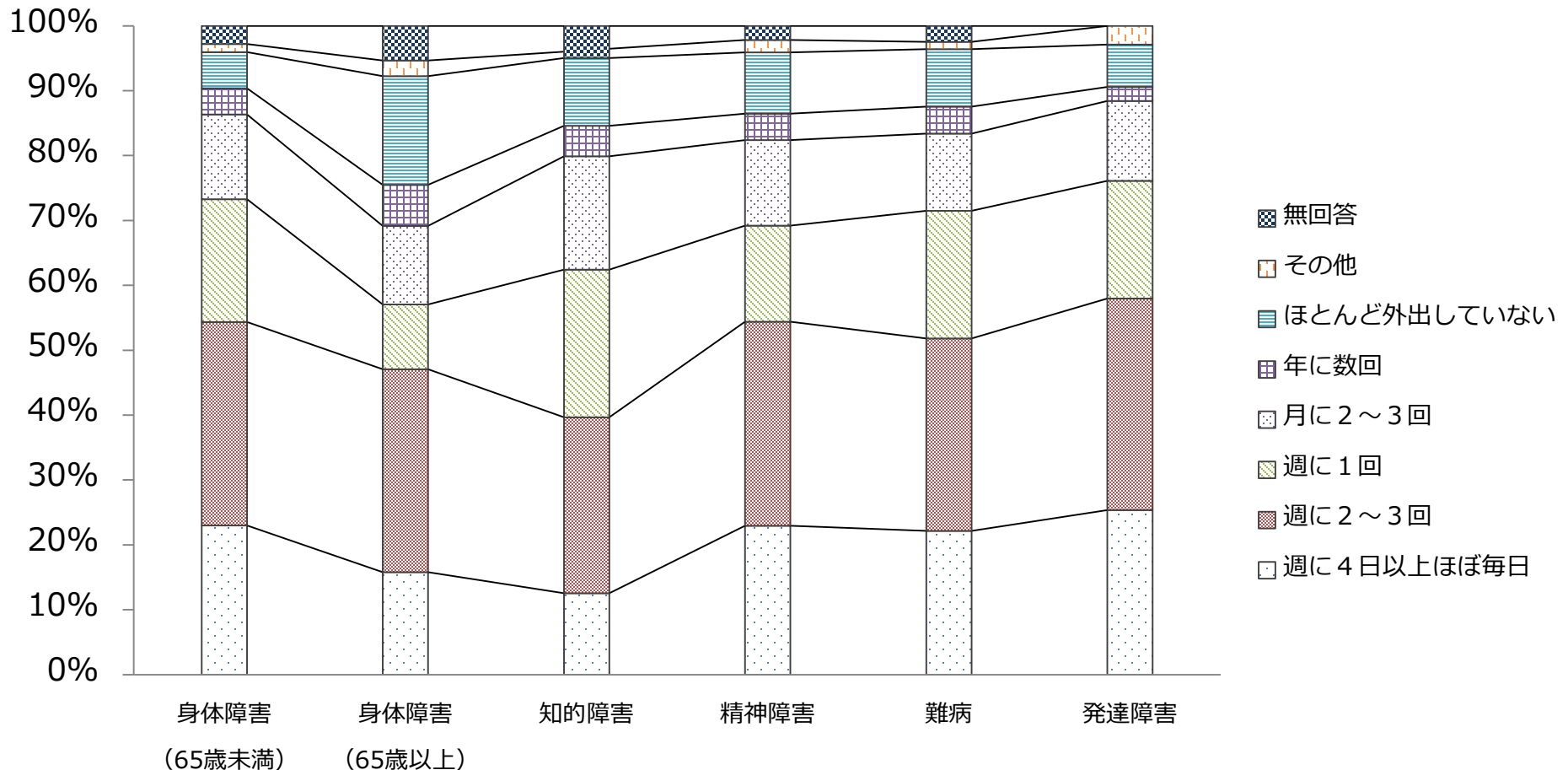
すべての分野で「会えばあいさつする程度である」が多く、特に知的障害では近所付き合いがない方が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
親しくつきあっている	9.6	26.0	2.8	3.1	13.6	4.3
行事のときなどにはつきあっている	7.8	10.4	1.4	5.0	7.8	3.6
会えばあいさつする程度である	60.2	48.3	44.5	56.3	57.6	55.8
ほとんどつきあいはない	21.1	13.8	48.1	32.7	19.4	35.5
無回答	1.2	1.5	2.5	2.8	1.7	0.7

単位：%

8. 外出頻度 (通勤、通学、通園、通院、通所での外出は除く)

身体障害 (65歳以上) はやや外出頻度が少ない。それ以外の障害では、5~10%程度が「ほとんど外出していない」。



8. 外出頻度（通勤、通学、通園、通院、通所での外出は除く）

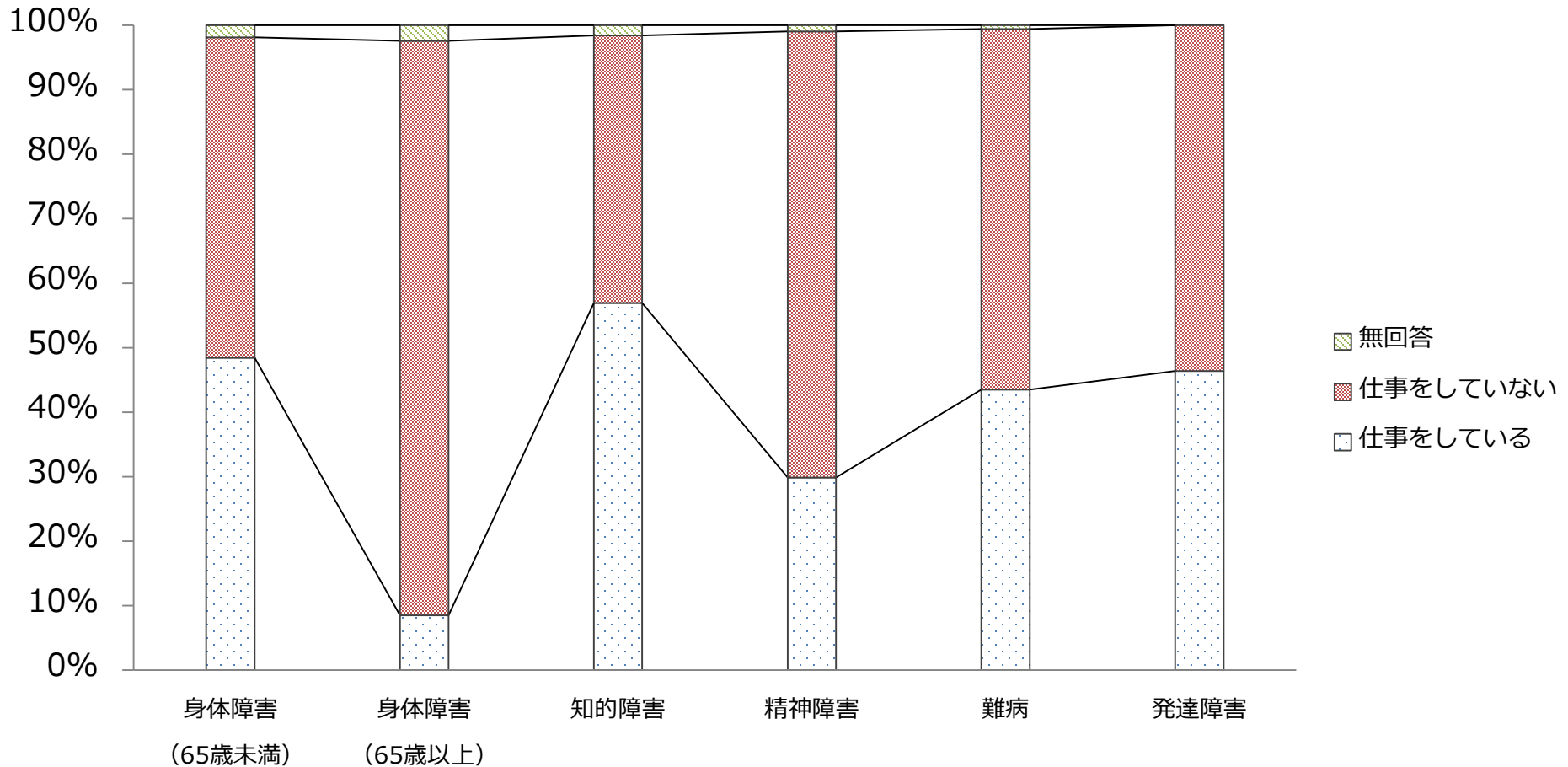
身体障害（65歳以上）はやや外出頻度が少ない。それ以外の障害では、5~10%程度が「ほとんど外出していない」。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
週に4日以上ほぼ毎日	23.0	15.8	12.5	23.0	22.2	25.4
週に2~3回	31.4	31.3	27.2	31.4	29.6	32.6
週に1回	18.9	10.0	22.7	14.8	19.7	18.1
月に2~3回	13.0	12.1	17.5	13.2	11.9	12.3
年に数回	4.0	6.3	4.7	4.1	4.2	2.2
ほとんど外出していない	5.6	16.7	10.4	9.4	8.9	6.5
その他	1.2	2.4		1.9	1.1	2.9
無回答	2.8	5.3	5.0	2.2	2.5	0.0

単位：%

9. 仕事の有無

知的障害を除いて約半数以上が仕事をしていない。特に、身体障害（65歳以上）、精神障害で仕事をしていない方が多い。



9. 仕事の有無

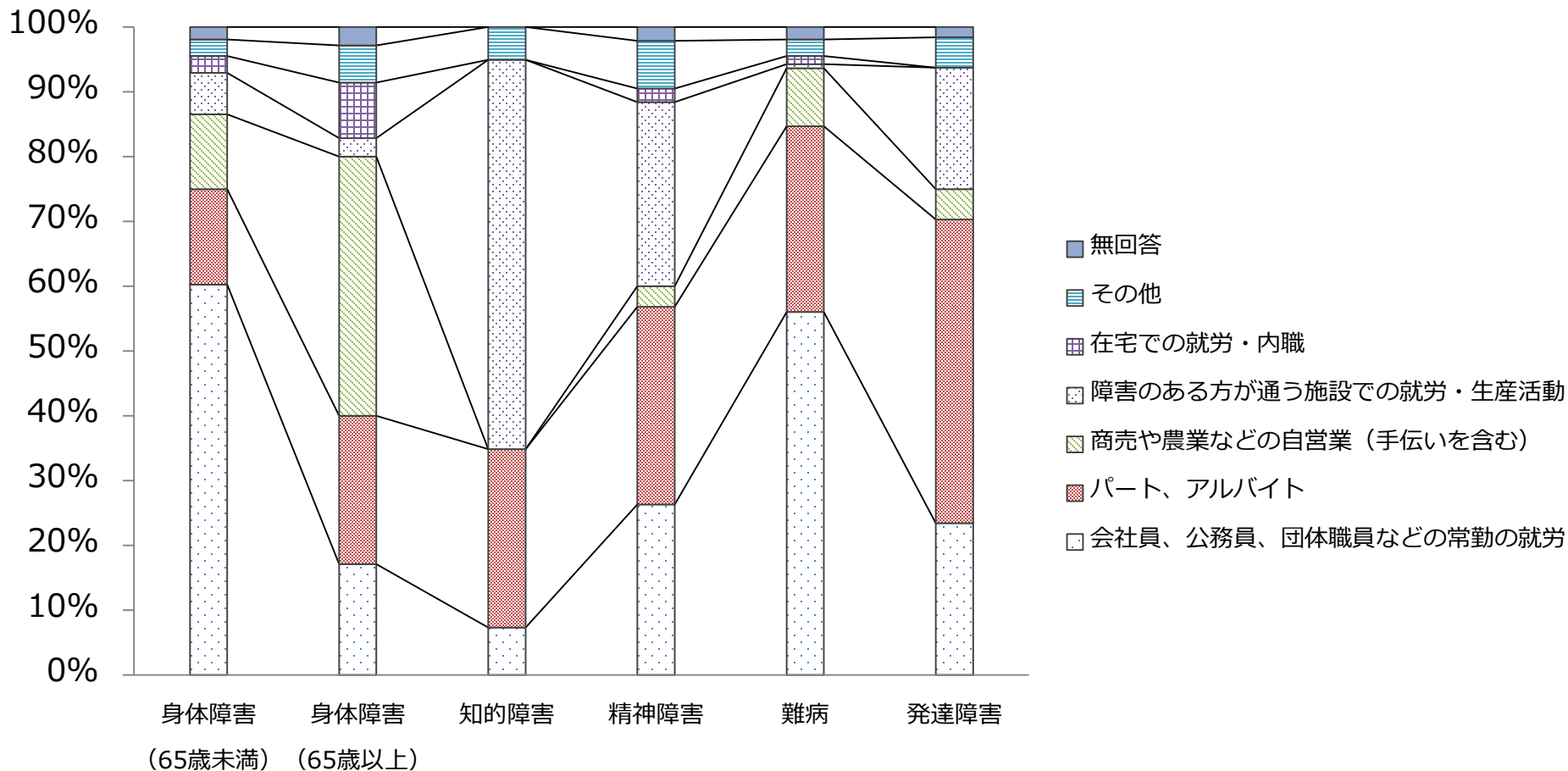
知的障害を除いて約半数以上が仕事をしていない。特に、身体障害（65歳以上）、精神障害で仕事をしていない方が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
仕事をしている	48.4	8.5	56.9	29.9	43.5	46.4
仕事をしていない	49.7	89.1	41.5	69.2	56.0	53.6
無回答	1.9	2.4	1.6	0.9	0.6	0.0

単位：%

10. 仕事の形態

身体障害（65歳未満）、難病は常勤が多く、知的障害、精神障害は通所が多く、発達障害はパート・アルバイトが多い。



10. 仕事の形態

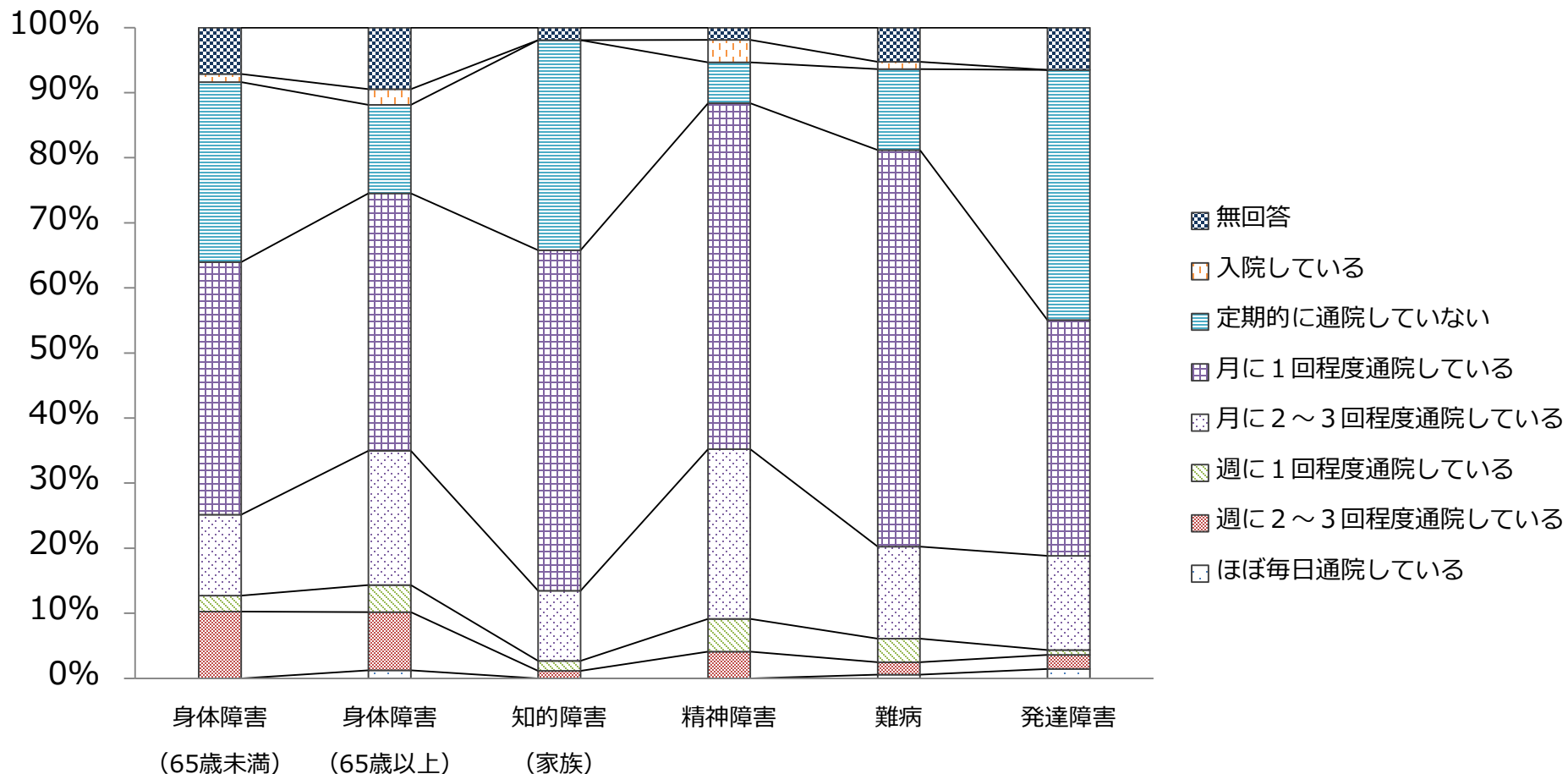
身体障害（65歳未満）、難病は常勤が多く、知的障害、精神障害は通所が多く、発達障害はパート・アルバイトが多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
会社員、公務員、団体職員などの常勤の就労	60.3	17.1	7.3	26.3	56.1	23.4
パート、アルバイト	14.7	22.9	27.5	30.5	28.7	46.9
商売や農業などの自営業（手伝いを含む）	11.5	40.0		3.2	8.9	4.7
障害のある方が通う施設での就労・生産活動	6.4	2.9	60.1	28.4	0.6	18.8
在宅での就労・内職	2.6	8.6		2.1	1.3	0.0
その他	2.6	5.7	5.0	7.4	2.5	4.7
無回答	1.9	2.9	0.0	2.1	1.9	1.6

単位：%

11. 通院頻度

50%以上が定期的に通院しているが、特に、知的障害、精神障害、難病が多い。



11. 通院頻度

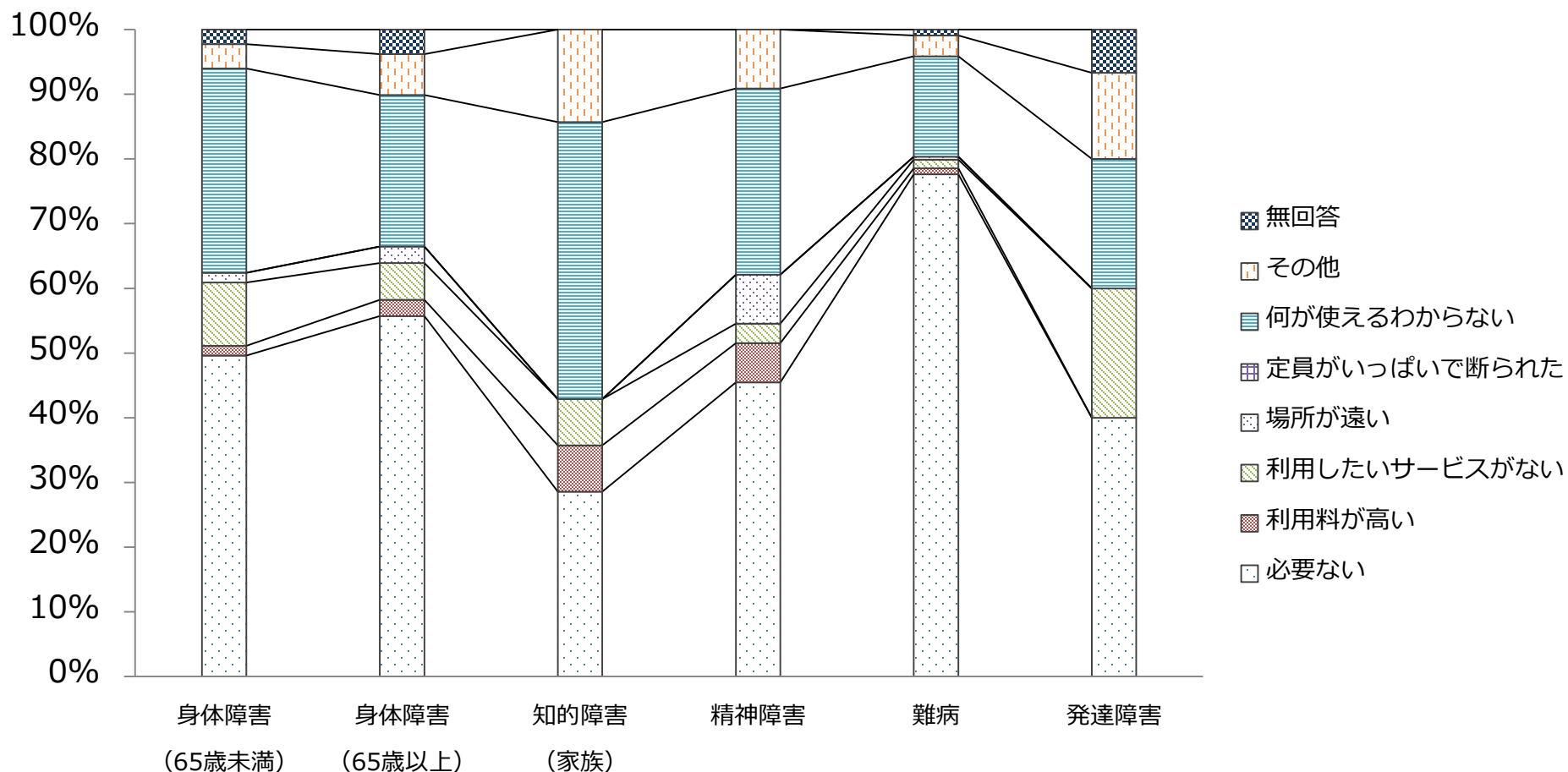
50%以上が定期的に通院しているが、特に、知的障害、精神障害、難病が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
ほぼ毎日通院している	0.0	1.2	0.0	0.0	0.6	1.4
週に2～3回程度通院している	10.2	9.0	1.1	4.1	1.9	2.2
週に1回程度通院している	2.5	4.1	1.4	5.0	3.6	0.7
月に2～3回程度通院している	12.4	20.6	9.9	26.1	14.1	14.5
月に1回程度通院している	38.8	39.6	48.1	53.1	60.9	36.2
定期的に通院していない	27.6	13.6	29.7	6.3	12.5	38.4
入院している	1.2	2.4	0.0	3.5	1.1	0.0
無回答	7.1	9.5	1.8	1.9	5.3	6.5

単位：%

12. 障害福祉サービスを利用しない理由

「必要ない」が多いが、
「何が使えるかわからない」がその次に多い。



12. 障害福祉サービスを利用しない理由

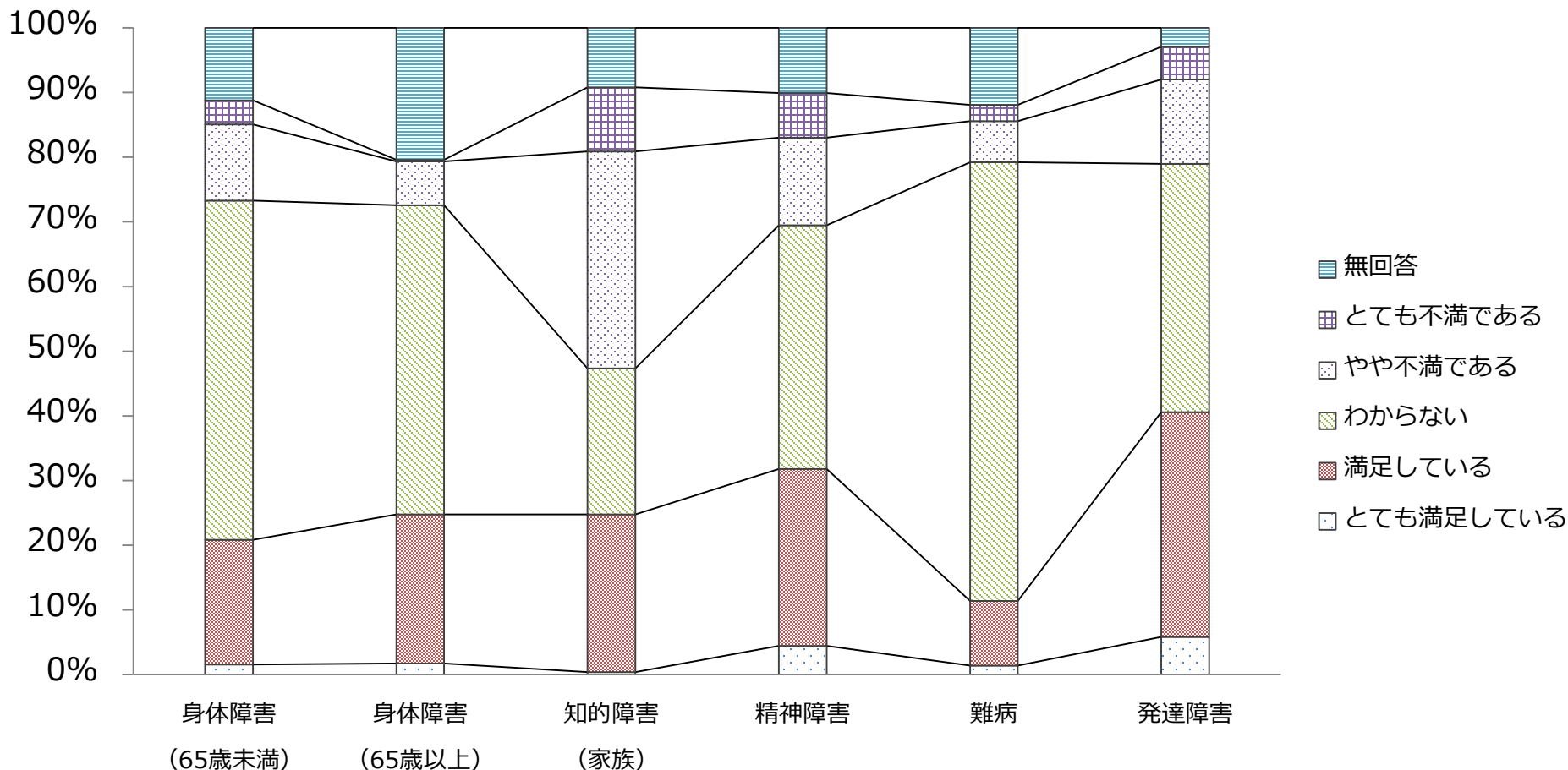
「必要ない」が多いが、
「何が使えるかわからない」がその次に多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
必要ない	49.6	55.7	28.6	45.5	77.6	40.0
利用料が高い	1.5	2.5	7.1	6.1	0.9	0.0
利用したいサービスがない	9.8	5.7	7.1	3.0	1.4	20.0
場所が遠い	1.5	2.5	0.0	7.6	0.5	0.0
定員がいっぱいで断られた	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
何が使えるわからない	31.6	23.4	42.9	28.8	15.5	20.0
その他	3.8	6.3	14.3	9.1	3.2	13.3
無回答	2.3	3.8	0.0	0.0	0.9	6.7

単位：%

13. 障害福祉サービスの満足度

「わからない」が多いが、知的障害以外では満足している傾向があり、知的障害では「やや不満である」が多い。



13. 障害福祉サービスの満足度

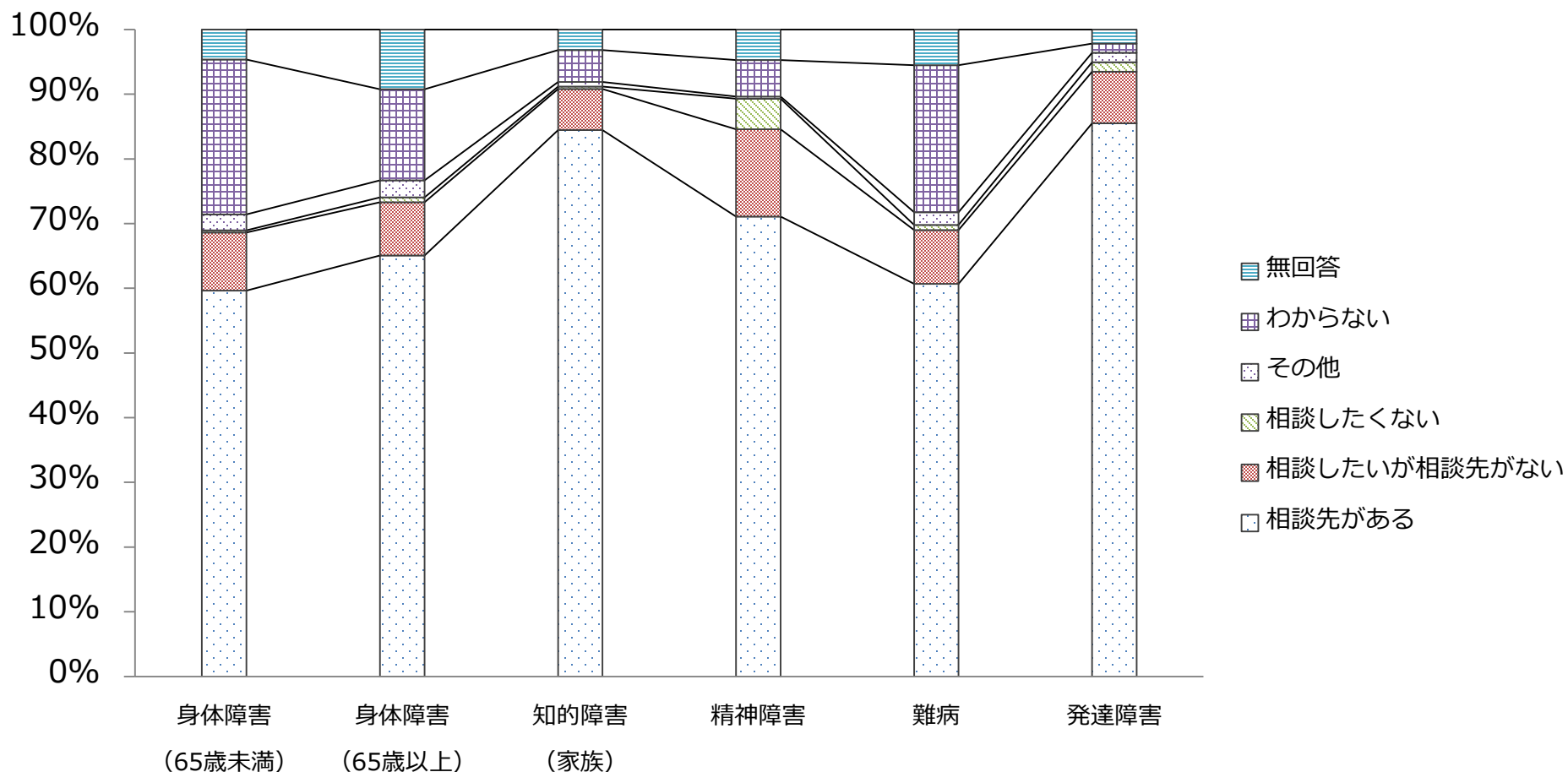
「わからない」が多いが、知的障害以外では満足している傾向があり、知的障害では「やや不満である」が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
とても満足している	1.6	1.7	0.4	4.4	1.4	5.8
満足している	19.3	23.1	24.4	27.4	10.0	34.8
わからない	52.5	47.8	22.6	37.7	67.9	38.4
やや不満である	11.8	6.8	33.6	13.5	6.4	13.0
とても不満である	3.7	0.2	9.9	6.9	2.5	5.1
無回答	11.2	20.4	9.2	10.1	11.9	2.9

単位：%

14. 相談先の有無

「相談先がある」が多いが、「相談したいが相談先がない」と答えた方が10%前後存在している。



14. 相談先の有無

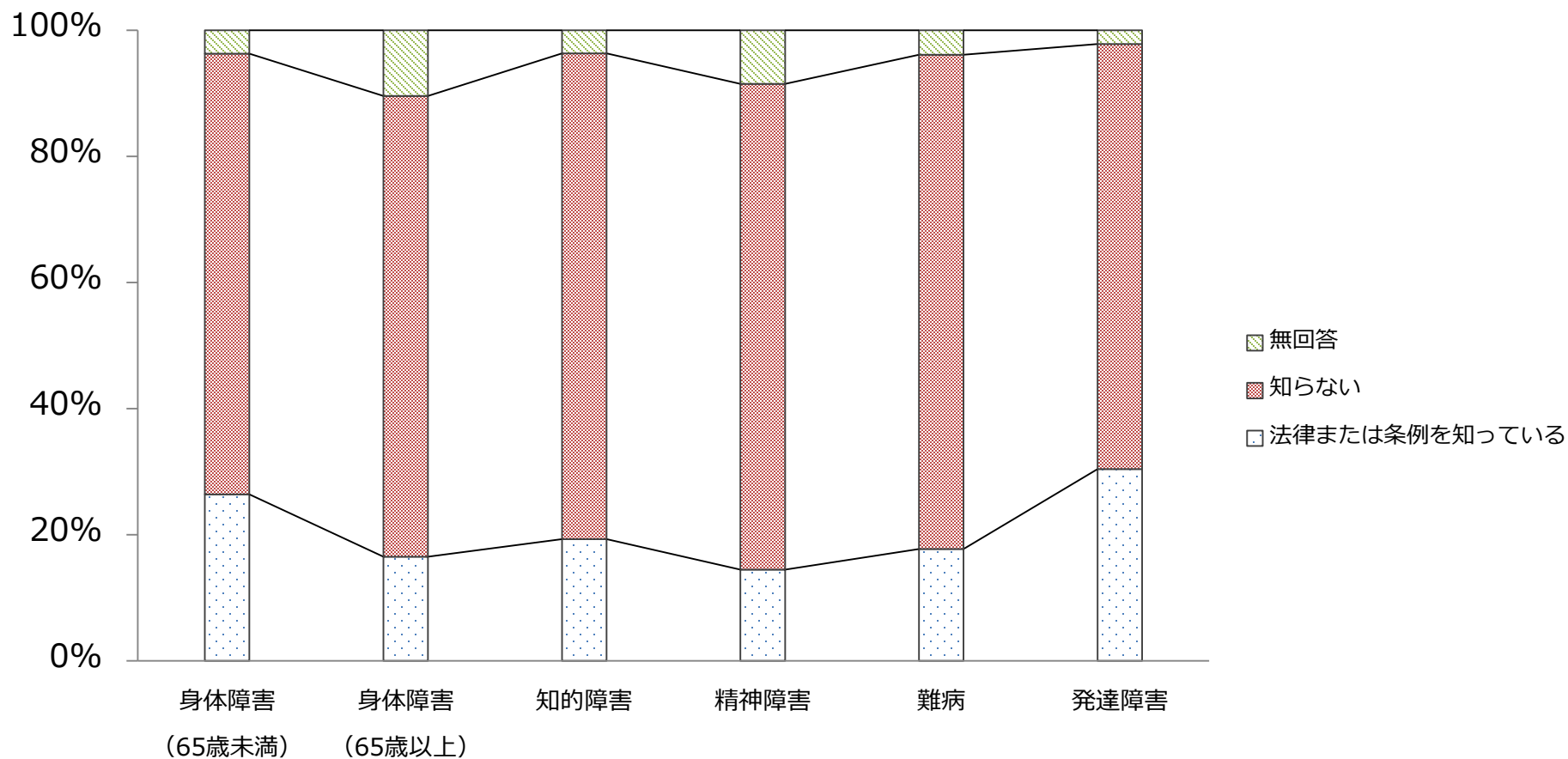
「相談先がある」が多いが、「相談したいが相談先がない」と答えた方が10%前後存在している。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
相談先がある	59.6	65.0	84.5	71.1	60.7	85.5
相談したいが相談先がない	9.0	8.3	6.4	13.5	8.3	8.0
相談したくない	0.3	0.7	0.4	4.7	0.8	1.4
その他	2.5	2.7	0.7	0.3	1.9	1.4
わからない	23.9	14.1	4.9	5.7	22.7	1.4
無回答	4.7	9.2	3.2	4.7	5.5	2.2

単位：%

15. 障害者差別解消法・条例認知度

およそ15～30%の方が法律・条例について知っているが、70～75%の方は知らない。



15. 障害者差別解消法・条例認知度

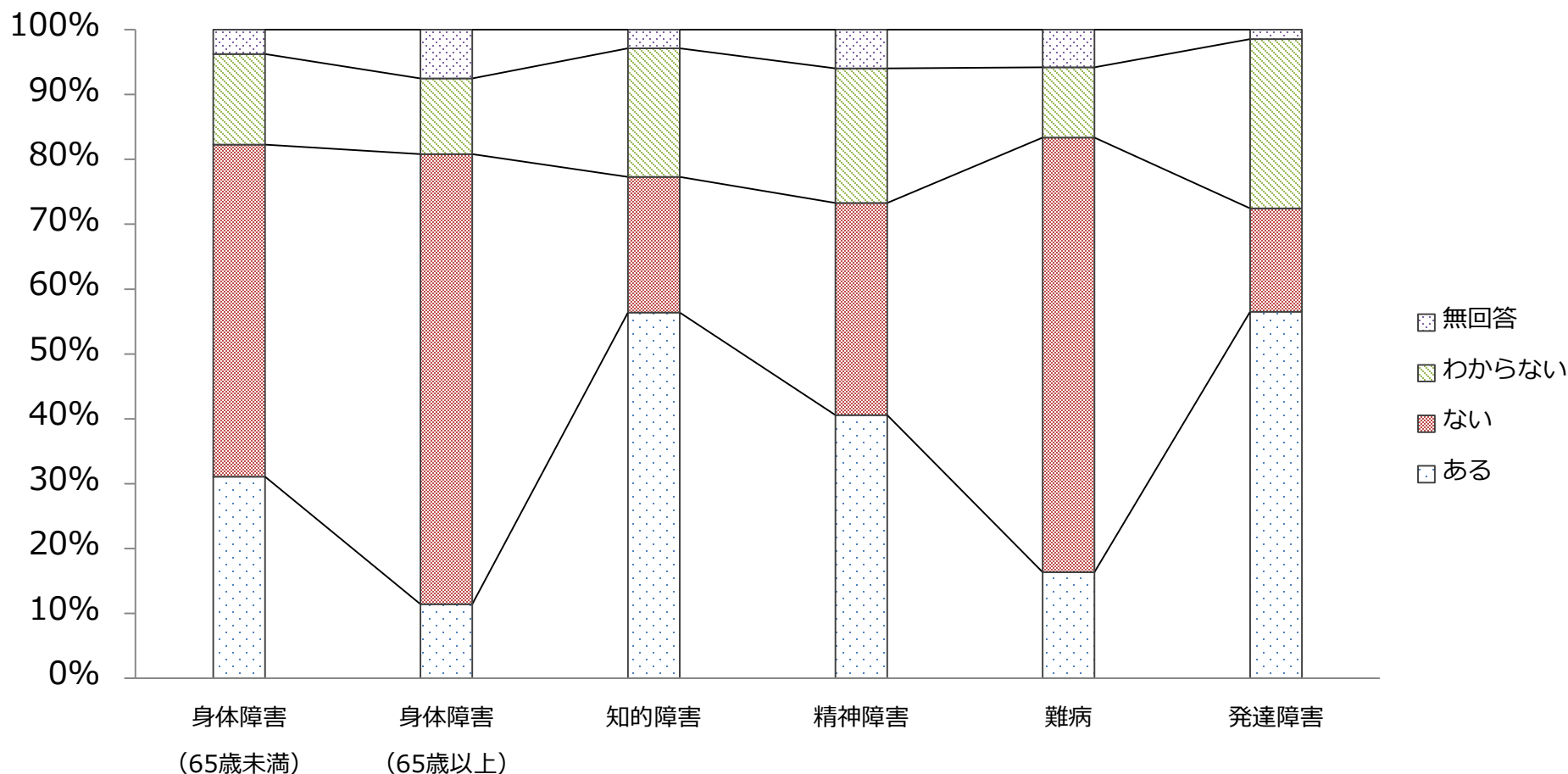
およそ15～30%の方が法律・条例について知っているが、70～75%の方は知らない。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
法律または条例を知っている	26.4	16.5	19.3	14.5	17.7	30.4
知らない	69.9	73.1	77.0	77.0	78.4	67.4
無回答	3.7	10.4	3.7	8.5	3.9	2.2

単位：%

16. 差別を受けた経験

知的障害、発達障害では50%以上が差別を受けた経験があり、身体障害、難病は差別を受けた経験がない方が多い。



16. 差別を受けた経験

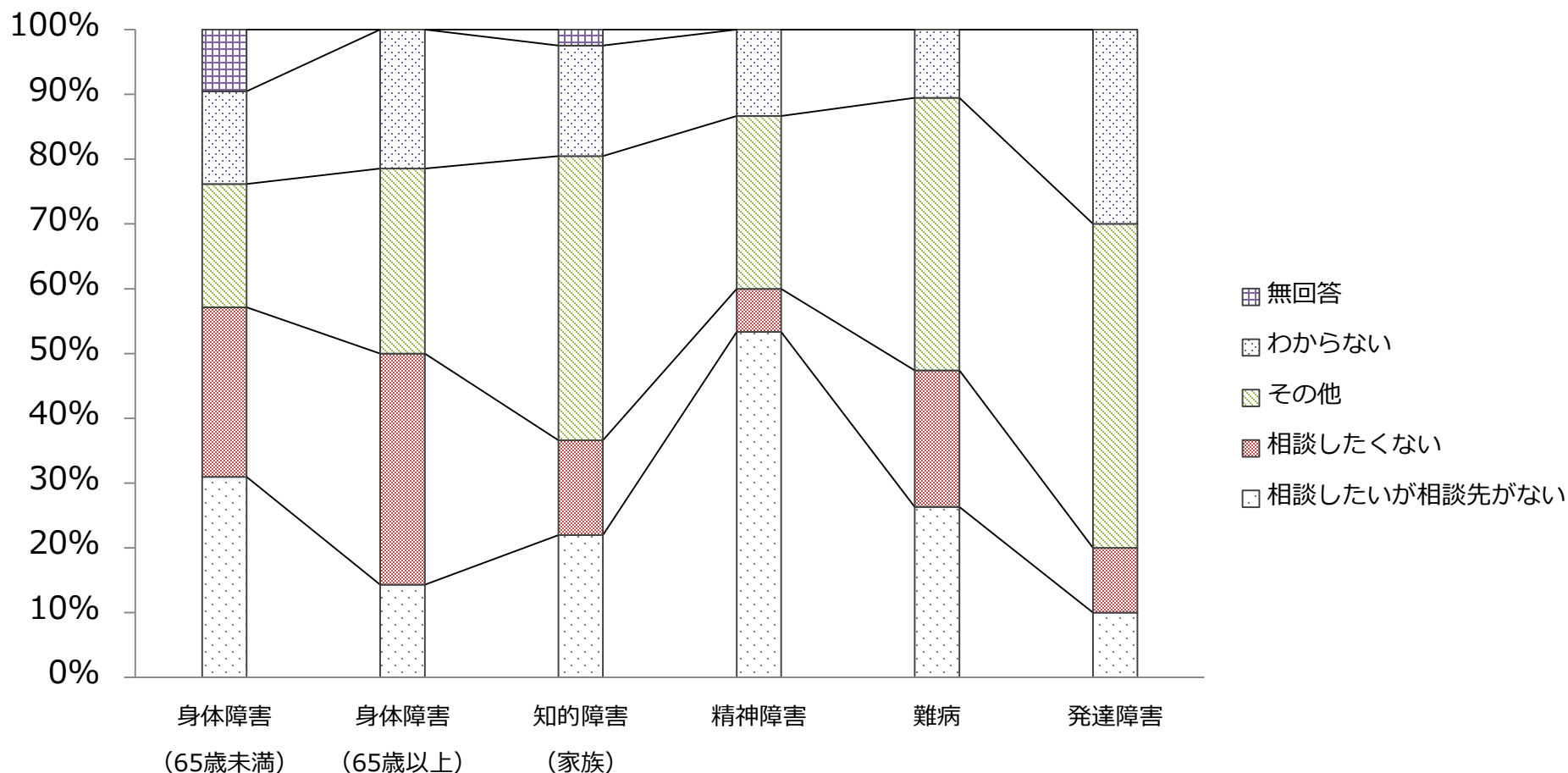
知的障害、発達障害では50%以上が差別を受けた経験があり、身体障害、難病は差別を受けた経験がない方が多い。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
ある	31.1	11.4	56.4	40.6	16.3	56.5
ない	51.2	69.4	20.9	32.7	67.0	15.9
わからない	14.0	11.7	19.8	20.8	10.8	26.1
無回答	3.7	7.5	2.9	6.0	5.8	1.4

単位：%

17. 差別を受けたときに相談しなかった理由

精神障害では「相談したいが相談先がない」が50%以上であったが、全体的に「その他」が多く、理由が多様である。



17. 差別を受けたときに相談しなかった理由

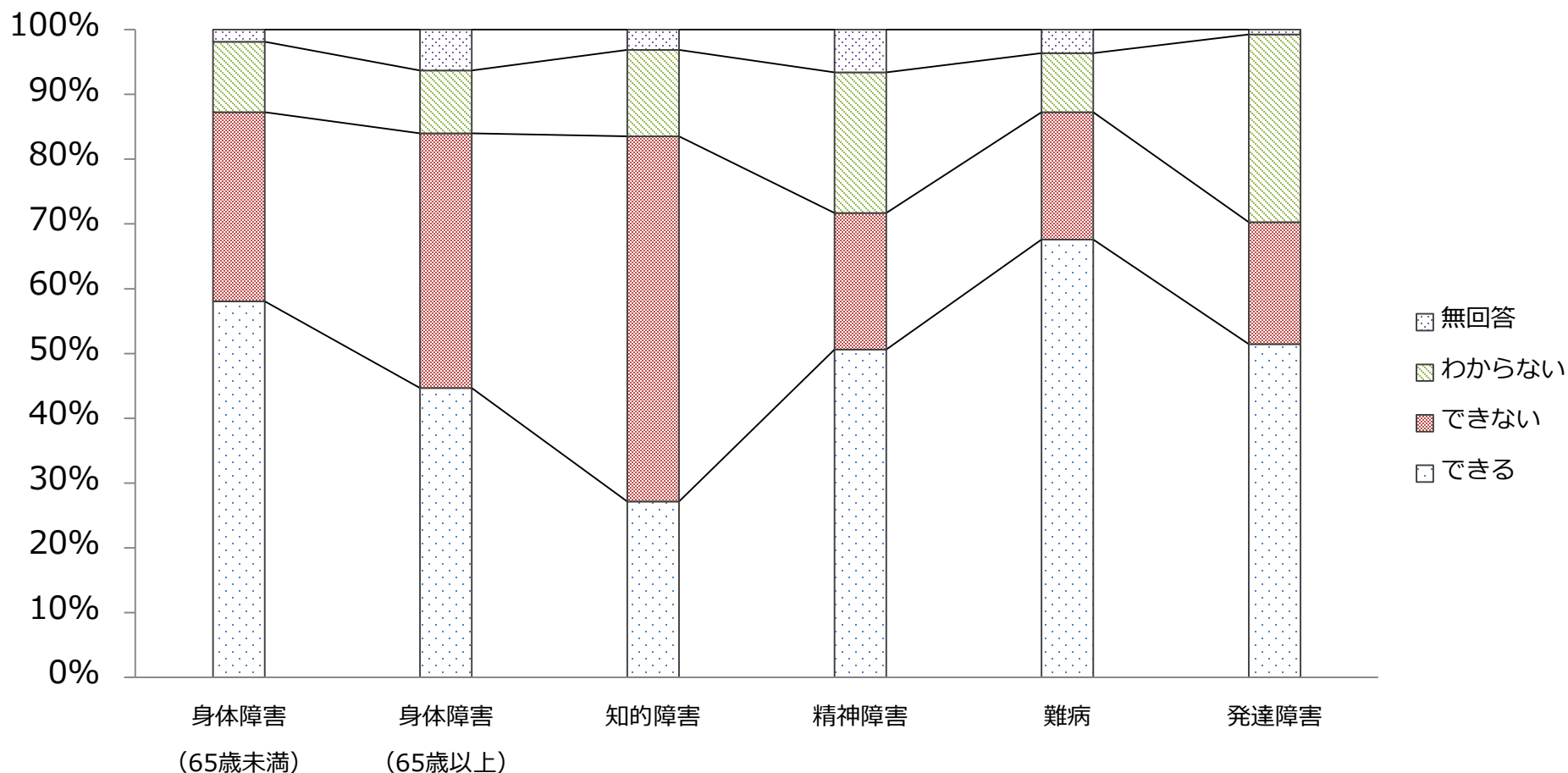
精神障害では「相談したいが相談先がない」が50%以上であったが、全体的に「その他」が多く、理由が多様である。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
相談したいが相談先がない	31.0	14.3	22.0	53.3	26.3	10.0
相談したくない	26.2	35.7	14.6	6.7	21.1	10.0
その他	19.0	28.6	43.9	26.7	42.1	50.0
わからない	14.3	21.4	17.1	13.3	10.5	30.0
無回答	9.5	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0

単位：%

18. 災害時の避難可否

知的障害では避難できない方が多く、それ以外の障害では避難できるとおよそ50%以上が回答している。



18. 災害時の避難可否

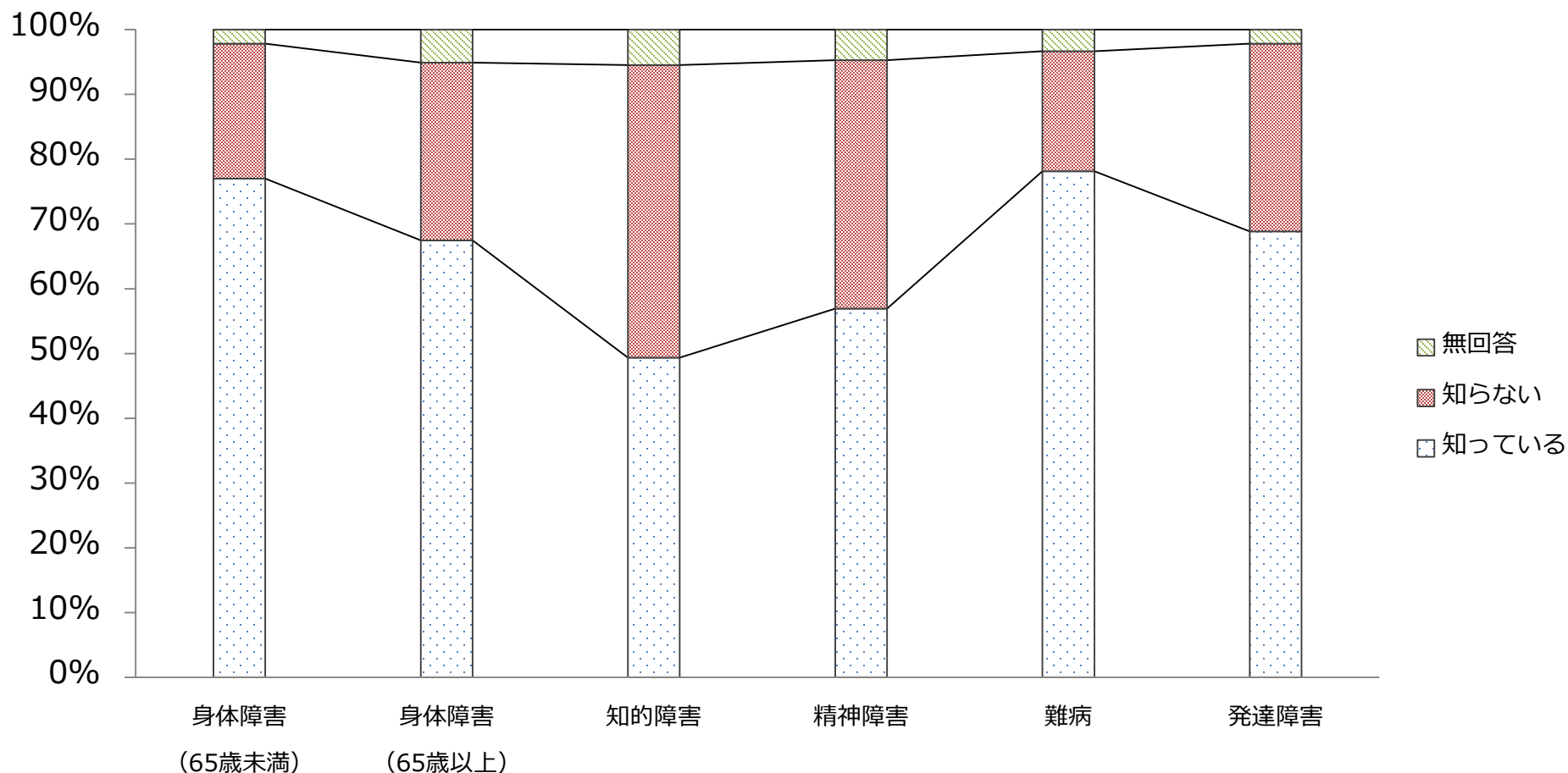
知的障害では避難できない方が多く、それ以外の障害では避難できるとおよそ50%以上が回答している。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
できる	58.1	44.7	27.2	50.6	67.6	51.4
できない	29.2	39.3	56.4	21.1	19.7	18.8
わからない	10.9	9.7	13.3	21.7	9.1	29.0
無回答	1.9	6.3	3.1	6.6	3.6	0.7

単位：%

19. 避難所の認知度

知的障害、精神障害では避難所を知っている方が少ない。それらの障害以外では、およそ70%が避難所を知っている。



19. 避難所の認知度

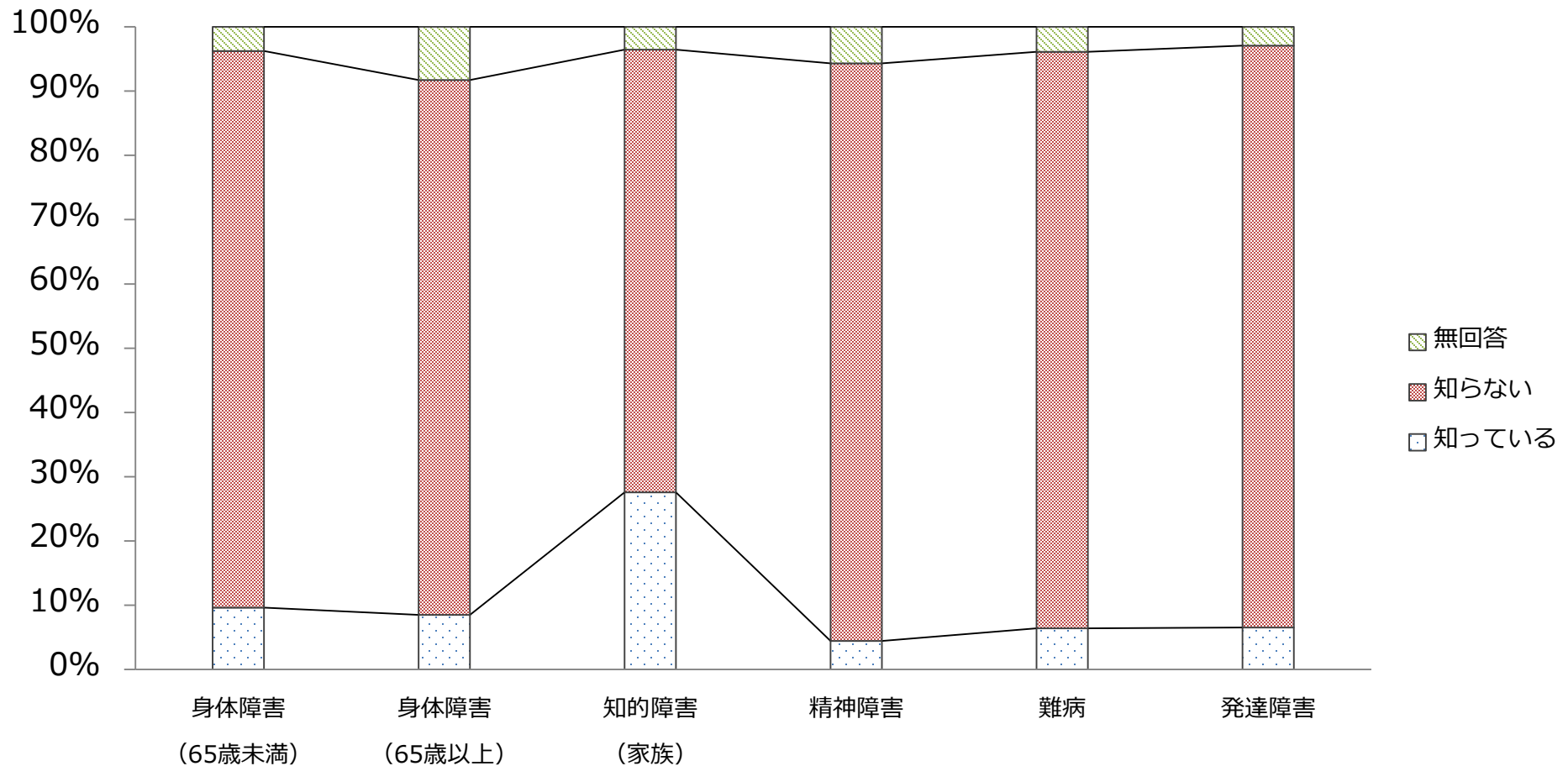
知的障害、精神障害では避難所を知っている方が少ない。それらの障害以外では、およそ70%が避難所を知っている。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
知っている	77.0	67.5	49.3	56.9	78.1	68.8
知らない	20.8	27.4	45.2	38.4	18.6	29.0
無回答	2.2	5.1	5.5	4.7	3.3	2.2

単位：%

20. 福祉避難所の認知度

知的障害を除き、福祉避難所の認知度は10%以下となっており、ほとんどの人が存在を知らない。



20. 福祉避難所の認知度

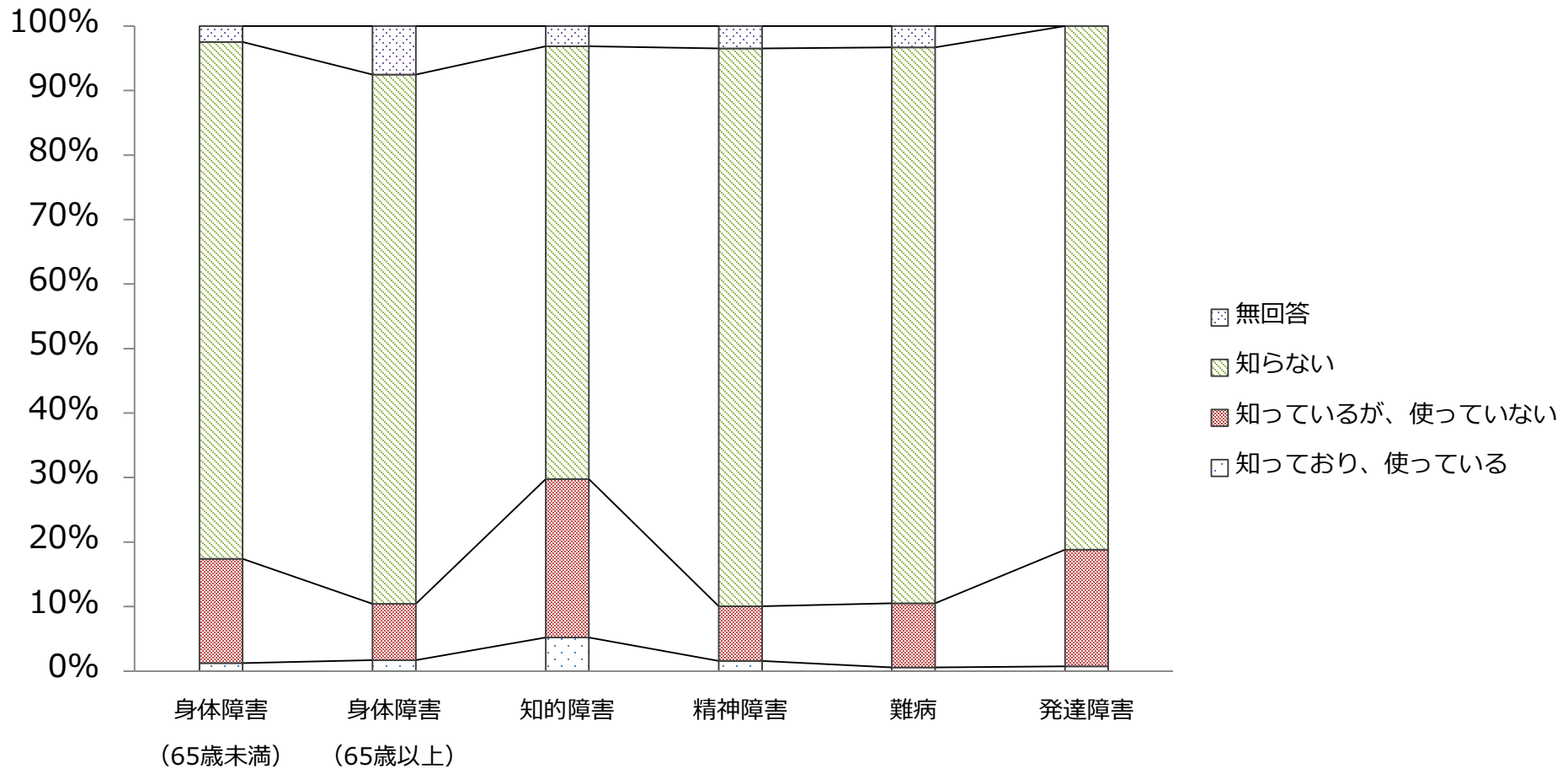
知的障害を除き、福祉避難所の認知度は10%以下となっており、ほとんどの人が存在を知らない。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
知っている	9.6	8.5	27.6	4.4	6.4	6.5
知らない	86.6	83.3	68.9	89.9	89.8	90.6
無回答	3.7	8.3	3.5	5.7	3.9	2.9

単位：%

21. ヘルプカードの認知度

「知らない」が最も多い一方で、10~30%の方がヘルプカードを知っているが、実際の利用はそれほど多くない。



21. ヘルプカードの認知度

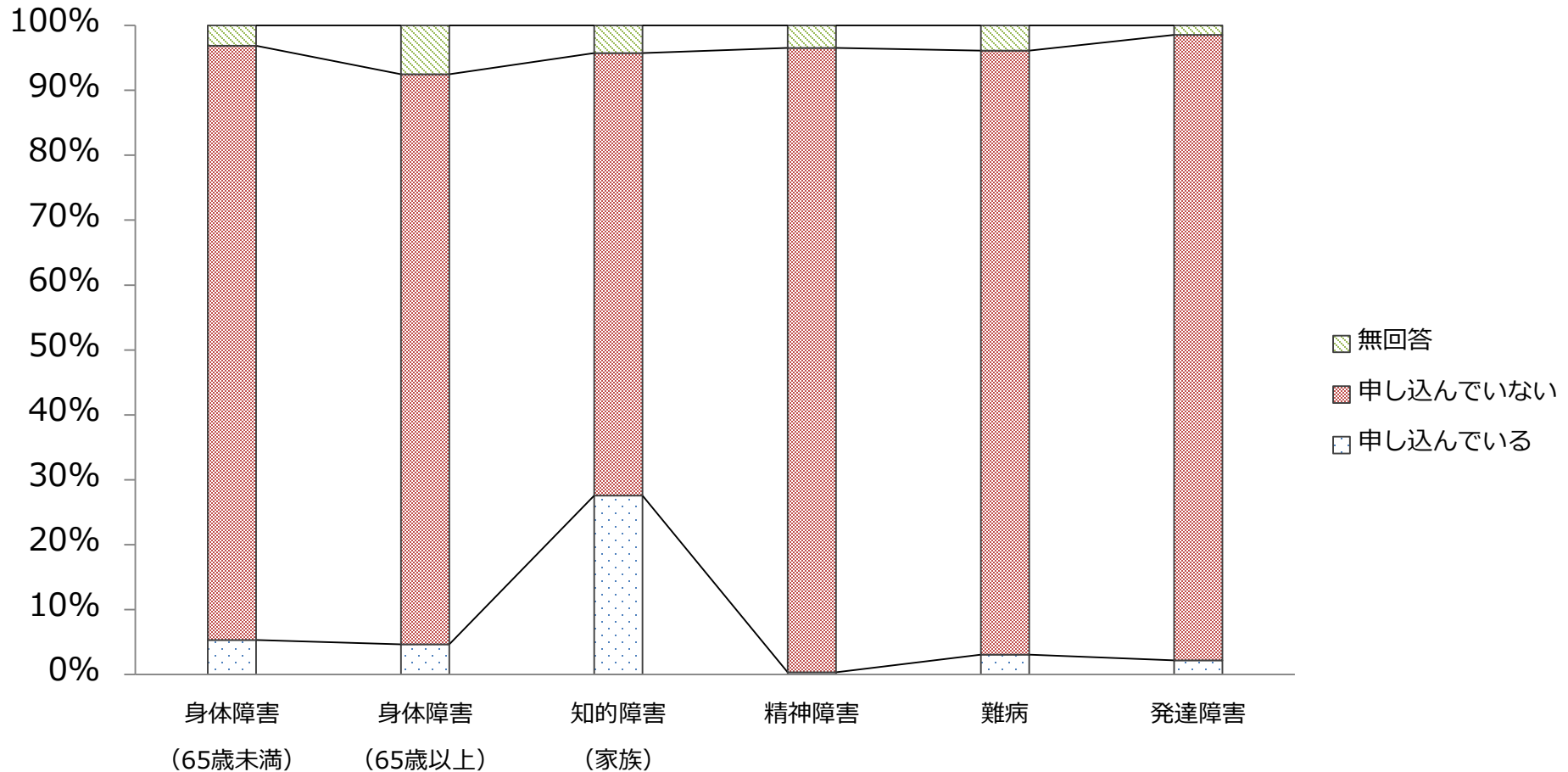
「知らない」が最も多い一方で、10～30%の方がヘルプカードを知っているが、実際の利用はそれほど多くない。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害	精神障害	難病	発達障害
知っており、使っている	1.2	1.7	5.2	1.6	0.6	0.7
知っているが、使っていない	16.1	8.7	24.5	8.5	10.0	18.1
知らない	80.1	82.0	67.1	86.5	86.1	81.2
無回答	2.5	7.5	3.1	3.5	3.3	0.0

単位：%

22. 災害時要援護者登録制度の利用有無

知的障害では利用が多いが、それ以外の障害では利用は多くない。



22. 災害時要援護者登録制度の利用有無

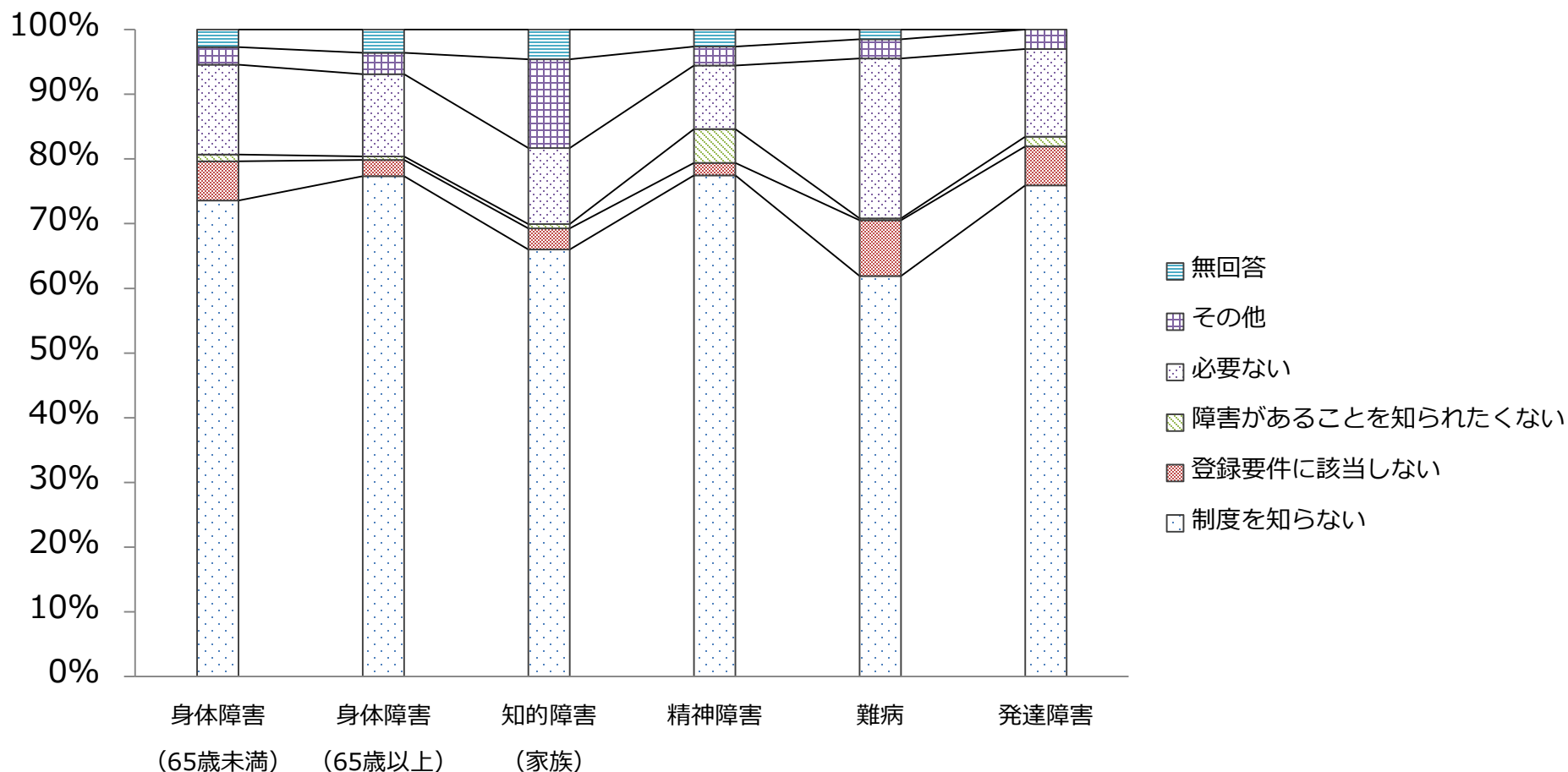
知的障害では利用が多いが、それ以外の障害では利用は多くない。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
申し込んでいる	5.3	4.6	27.6	0.3	3.0	2.2
申し込んでいない	91.6	87.9	68.2	96.2	93.1	96.4
無回答	3.1	7.5	4.2	3.5	3.9	1.4

単位：%

23. 災害時要援護者登録制度の未利用理由

60%以上は「制度を知らない」と回答しているが、知っているても、「必要ない」と回答している方も存在している。



23. 災害時要援護者登録制度の未利用理由

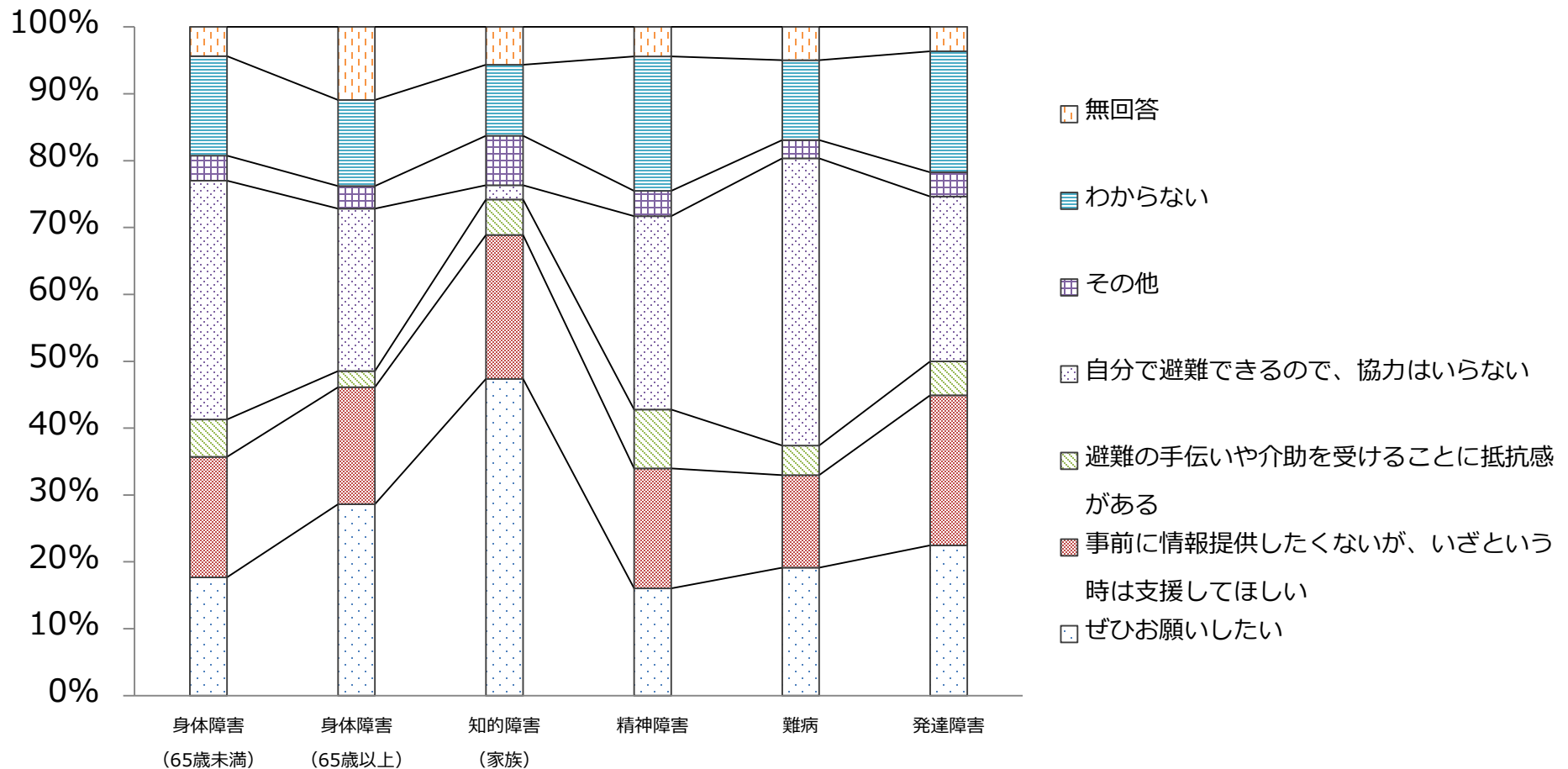
60%以上は「制度を知らない」と回答しているが、知っていても、「必要ない」と回答している方も存在している。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
制度を知らない	73.6	77.3	66.0	77.5	61.9	75.9
登録要件に該当しない	6.1	2.5	3.3	2.0	8.6	6.0
障害があることを知られたくない	1.0	0.6	0.7	5.2	0.3	1.5
必要ない	13.9	12.7	11.8	9.8	24.7	13.5
その他	2.7	3.3	13.7	2.9	3.0	3.0
無回答	2.7	3.6	4.6	2.6	1.5	0.0

単位：%

24. 災害時の手助けの希望

知的障害では「ぜひお願いしたい」が多く、全体的には、手伝いを受けることに抵抗感がある人はそれほど多くない。



24. 災害時の手助けの希望

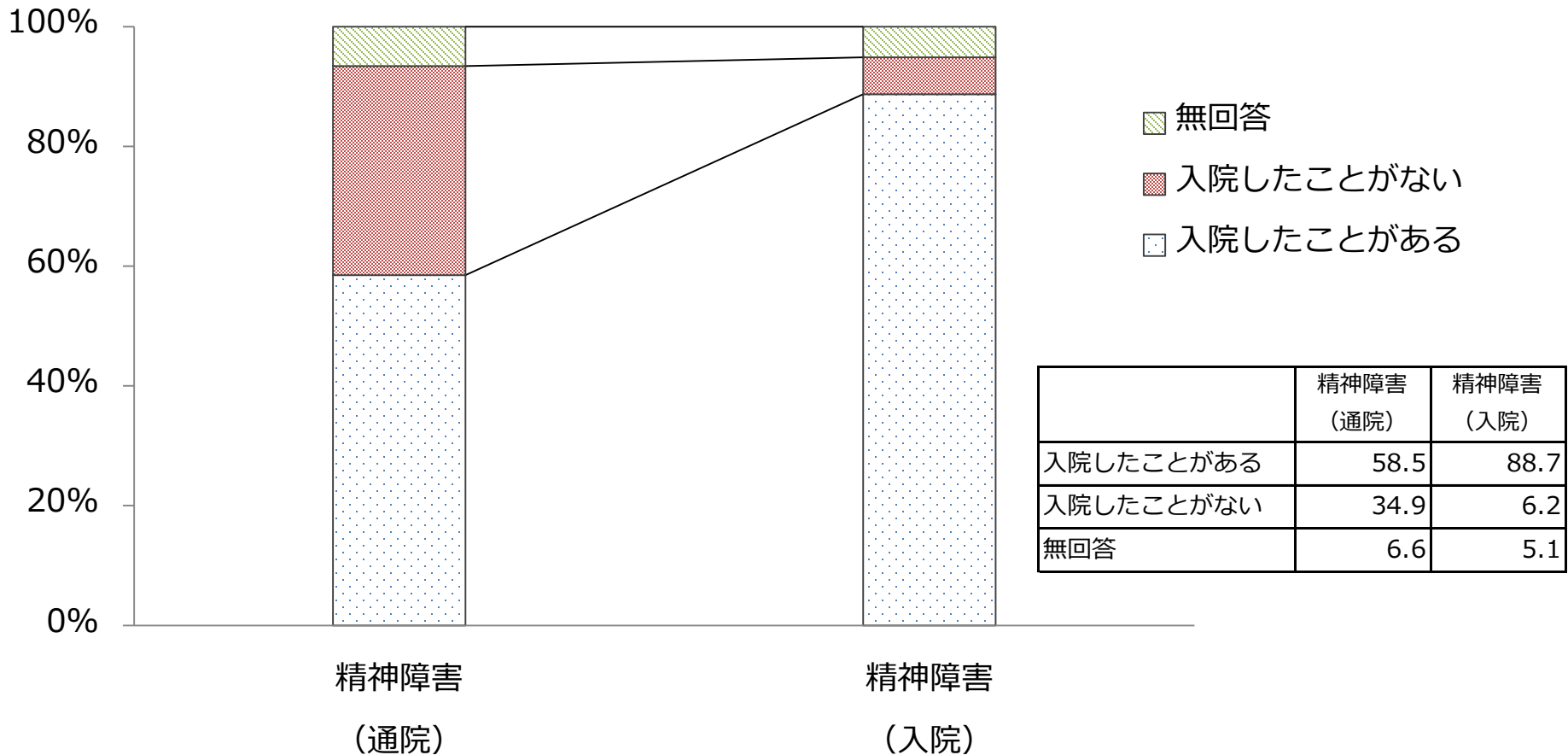
知的障害では「ぜひお願いしたい」が多く、全体的には、手伝いを受けることに抵抗感がある人はそれほど多くない。

	身体障害 (65歳未満)	身体障害 (65歳以上)	知的障害 (家族)	精神障害	難病	発達障害
ぜひお願いしたい	17.7	28.6	47.3	16.0	19.1	22.5
事前に情報提供したくないが、いざという時は支援してほしい	18.0	17.5	21.6	17.9	13.9	22.5
避難の手伝いや介助を受けることに抵抗感がある	5.6	2.4	5.3	8.8	4.4	5.1
自分で避難できるので、協力はいらぬ	35.7	24.3	2.1	28.9	42.9	24.6
その他	3.7	3.4	7.4	3.8	2.8	3.6
わからない	14.9	12.9	10.6	20.1	11.9	18.1
無回答	4.3	10.9	5.7	4.4	5.0	3.6

単位：%

25. 精神科病院への入院歴【精神障害】

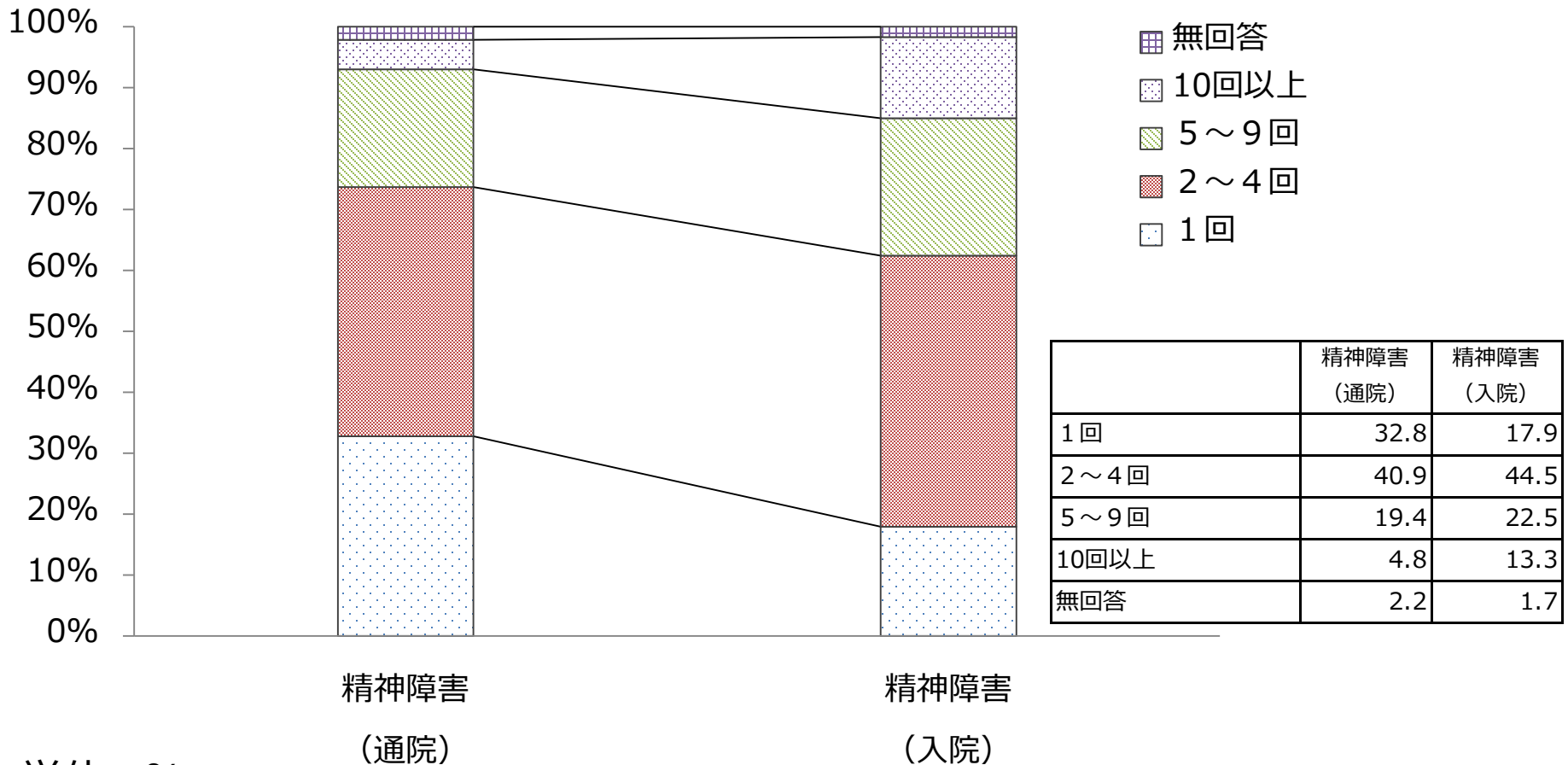
精神障害手帳を持っている方のうち、
50%以上は入院したことがあると回答している。



単位：%

26. 精神科病院への入院回数【精神障害】

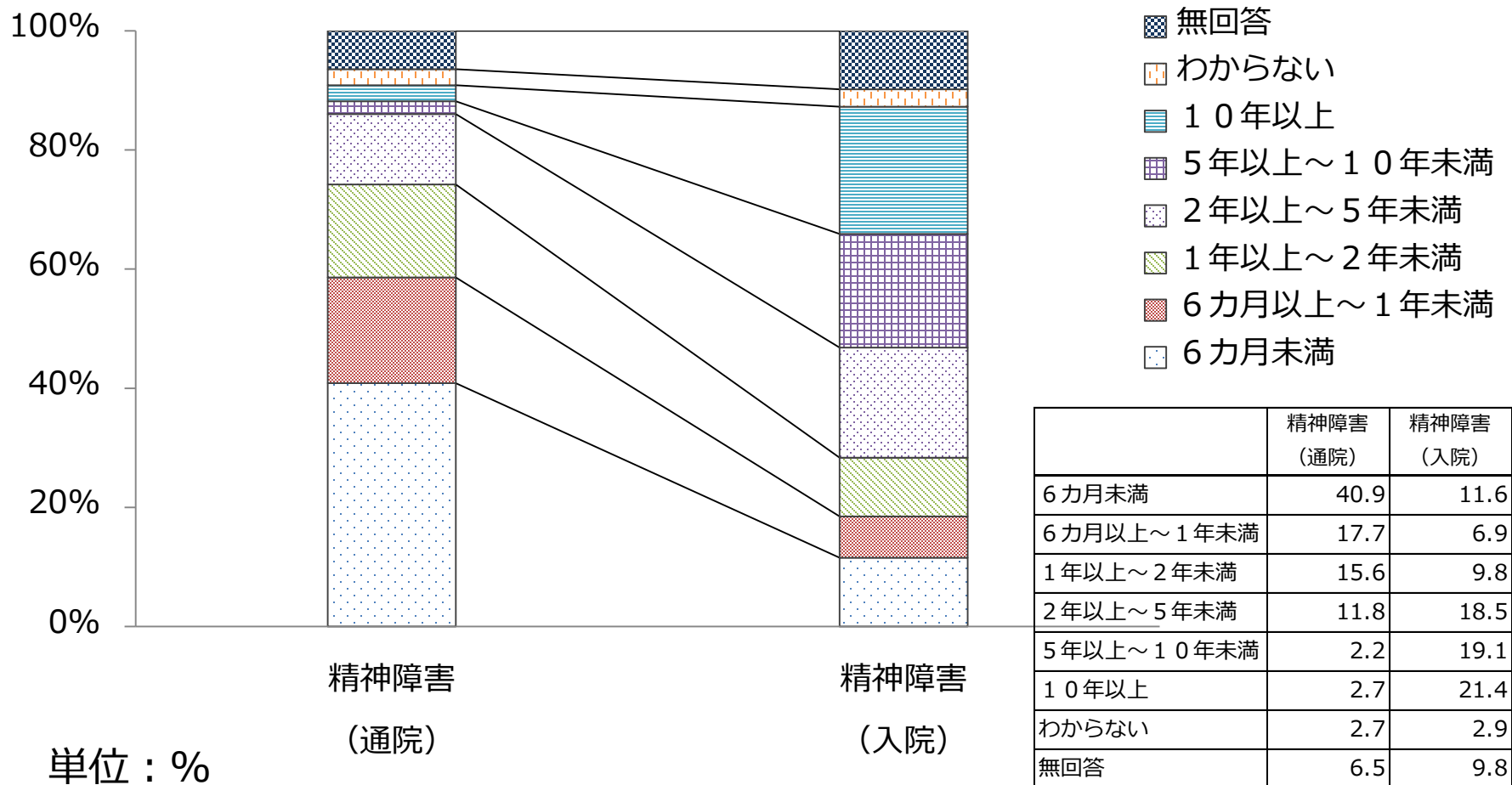
入院したことがある人のうち、
およそ65%以上は複数回入院をしている。



単位：%

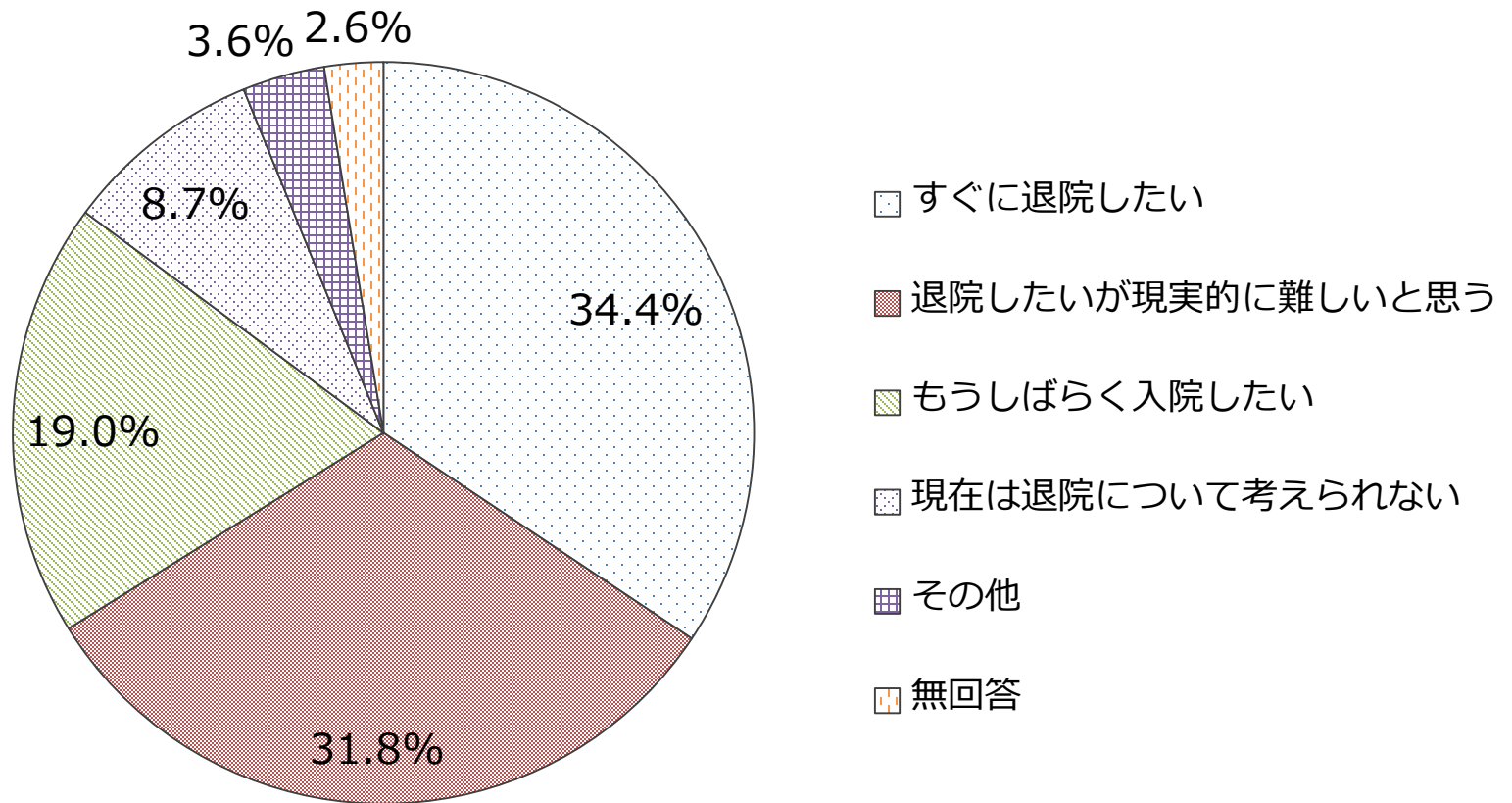
27. 精神科病院への通算入院期間【精神障害】

現在入院している人は、通算の入院期間が1年以上となっている方が70%弱におよぶ。



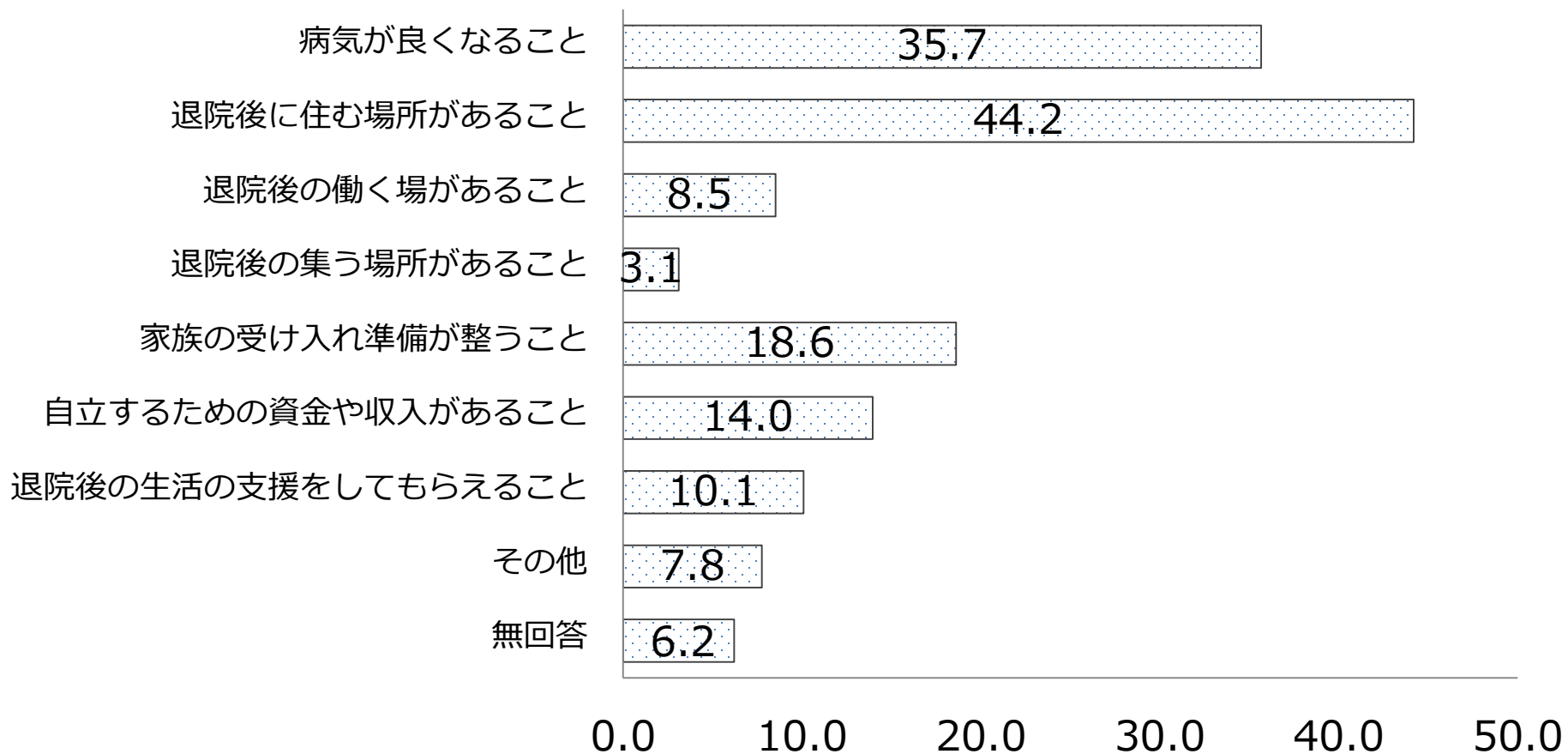
28. 退院意向【精神障害・入院中】

「すぐに退院したい」が34.4%となっている一方、
およそ60%の方が、現在は退院が難しいと回答している。



29. 退院できる条件【精神障害・入院中】

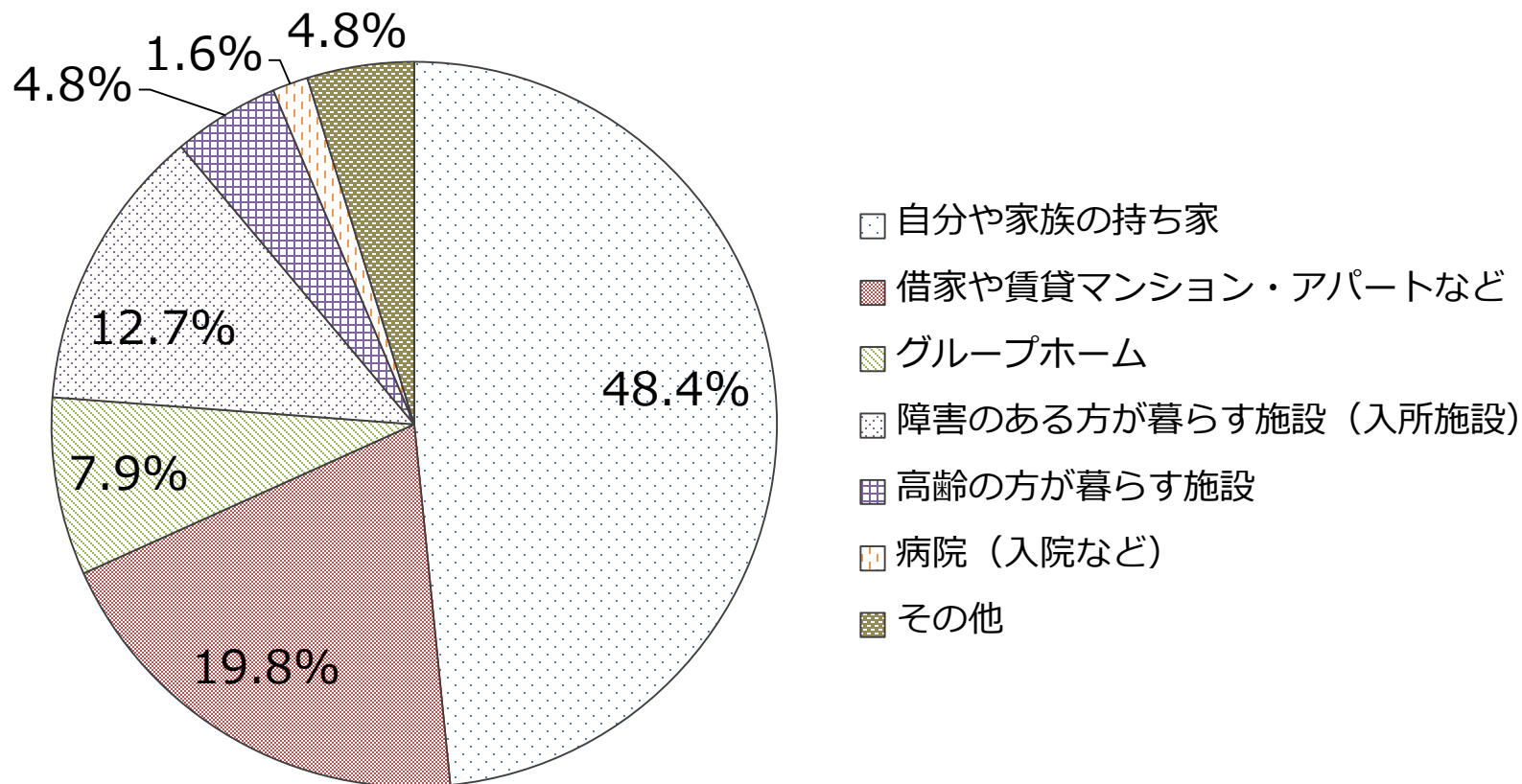
「退院後に住む場所があること」が最も多く、
「病気が良くなること」がその次に多い。



単位：%

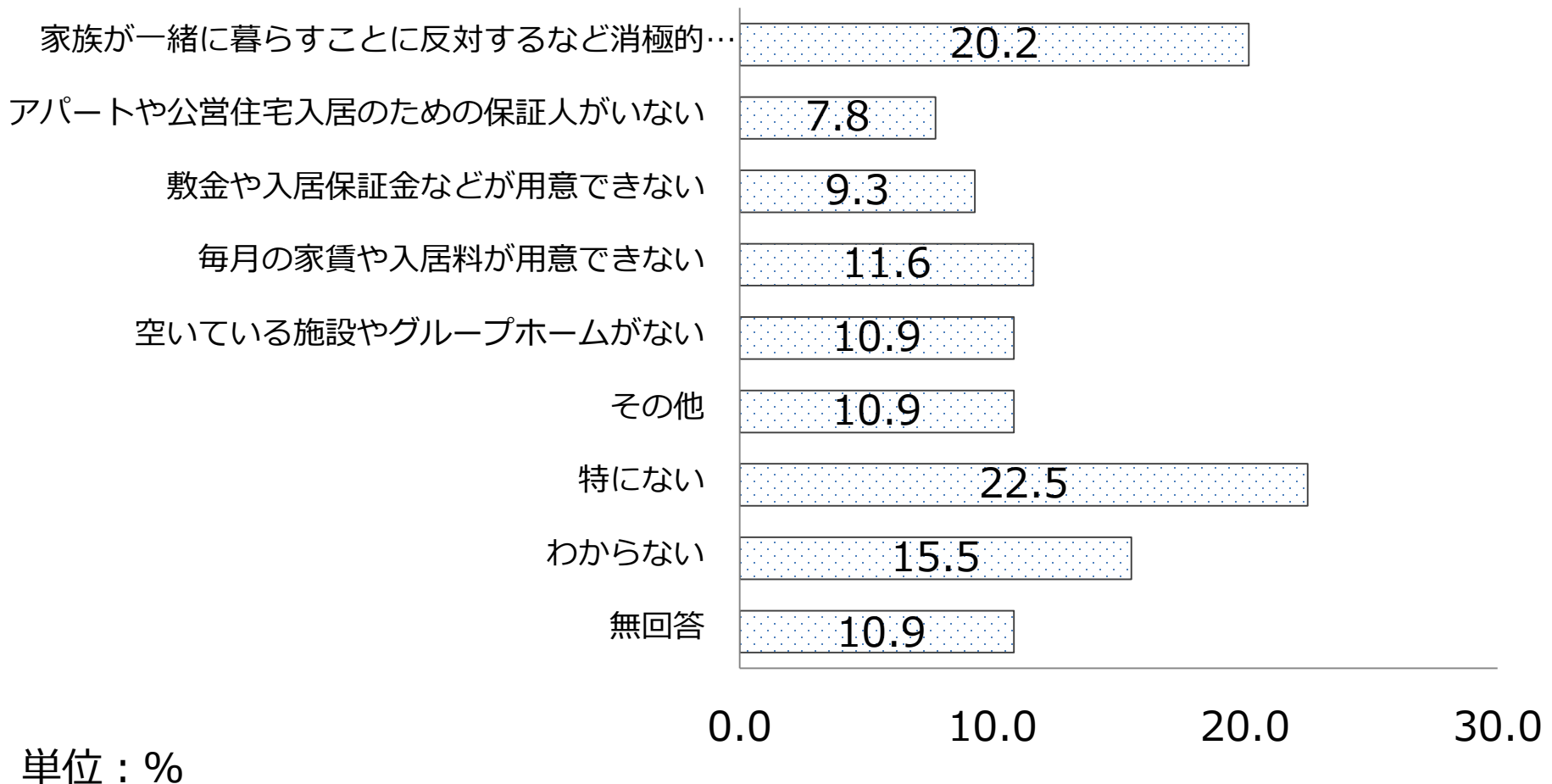
30. 退院後の住まいの意向【精神障害・入院中】

およそ70%が持ち家や賃貸に住みたいと答えた一方、20%が障害のある方のグループホームや施設に住みたいと回答。



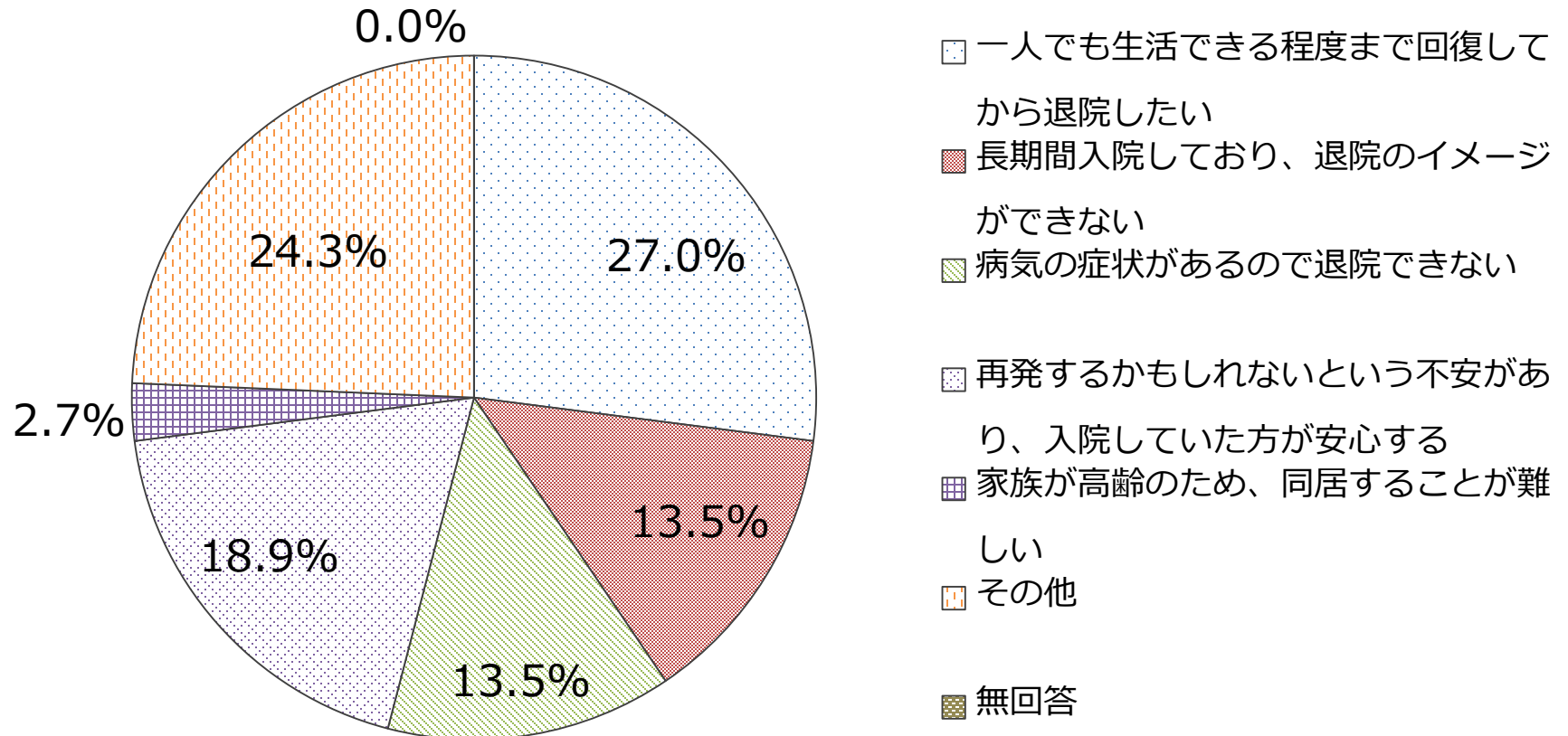
31. 退院後の生活で困ること【精神障害・入院中】

家族と一緒に暮らすことなどに消極的な方が多い一方、「特
にない」、「わからない」と回答する方も多い。



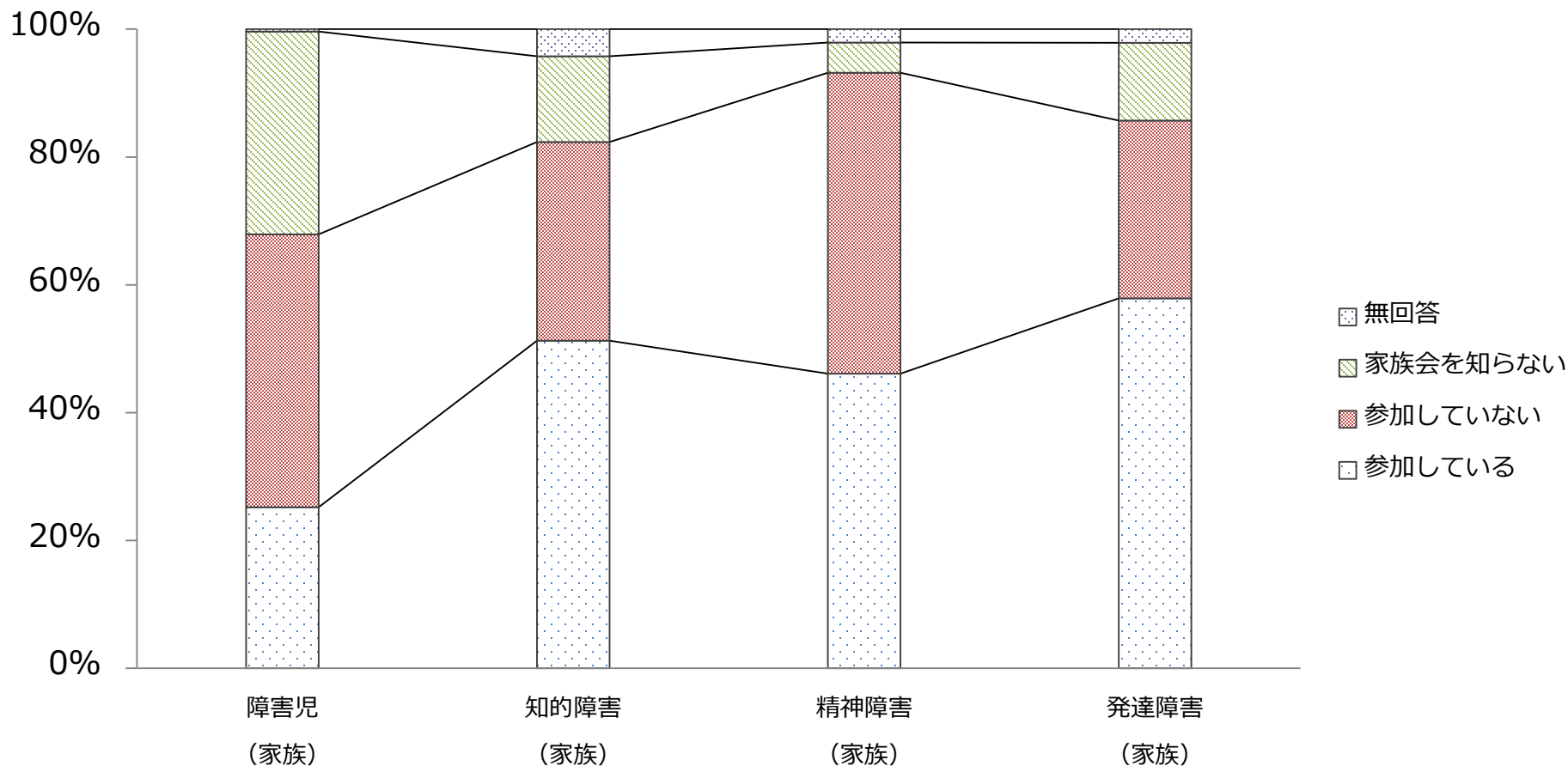
32. 退院したくない理由【精神障害・入院中】

「一人でも生活できる程度まで回復してから退院したい」が最も多いが、「その他」が多く、理由が多様である。



33. 家族会への参加有無【家族】

障害児の家族では、「家族会を知らない」が多く、知的障害、精神障害、発達障害では、45%以上が家族会に参加している。



33. 家族会への参加有無【家族】

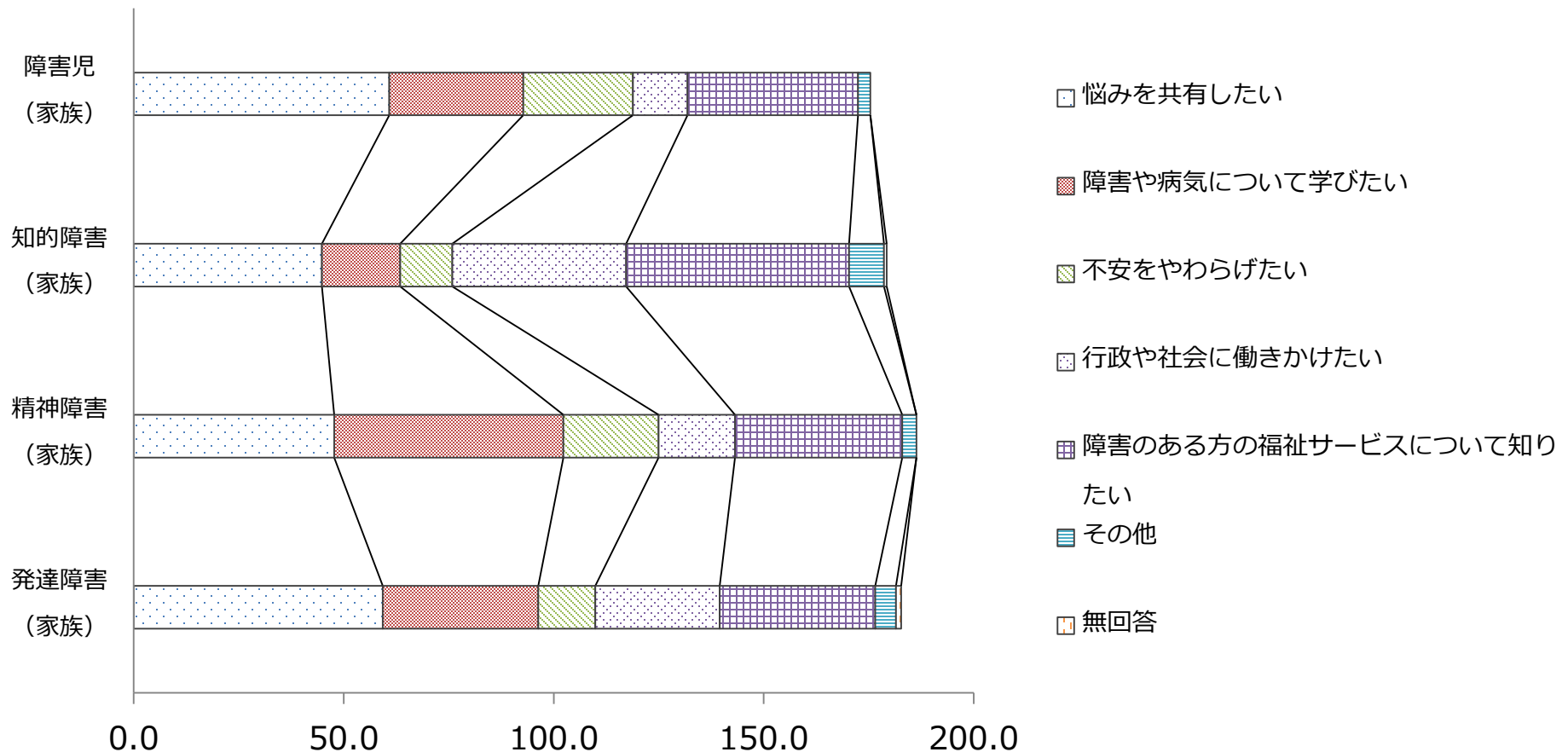
障害児の家族では、「家族会を知らない」が多く、知的障害、精神障害、発達障害では、45%以上が家族会に参加している。

	障害児 (家族)	知的障害 (家族)	精神障害 (家族)	発達障害 (家族)
参加している	25.2	51.2	46.1	57.9
参加していない	42.7	31.1	47.1	27.9
家族会を知らない	31.8	13.4	4.7	12.1
無回答	0.4	4.2	2.1	2.1

単位：%

34. 家族会への参加理由【家族】

「悩みを共有したい」、「障害や病気について知りたい」、「サービスについて知りたい」が多い。



単位：% ※複数回答

34. 家族会への参加理由【家族】

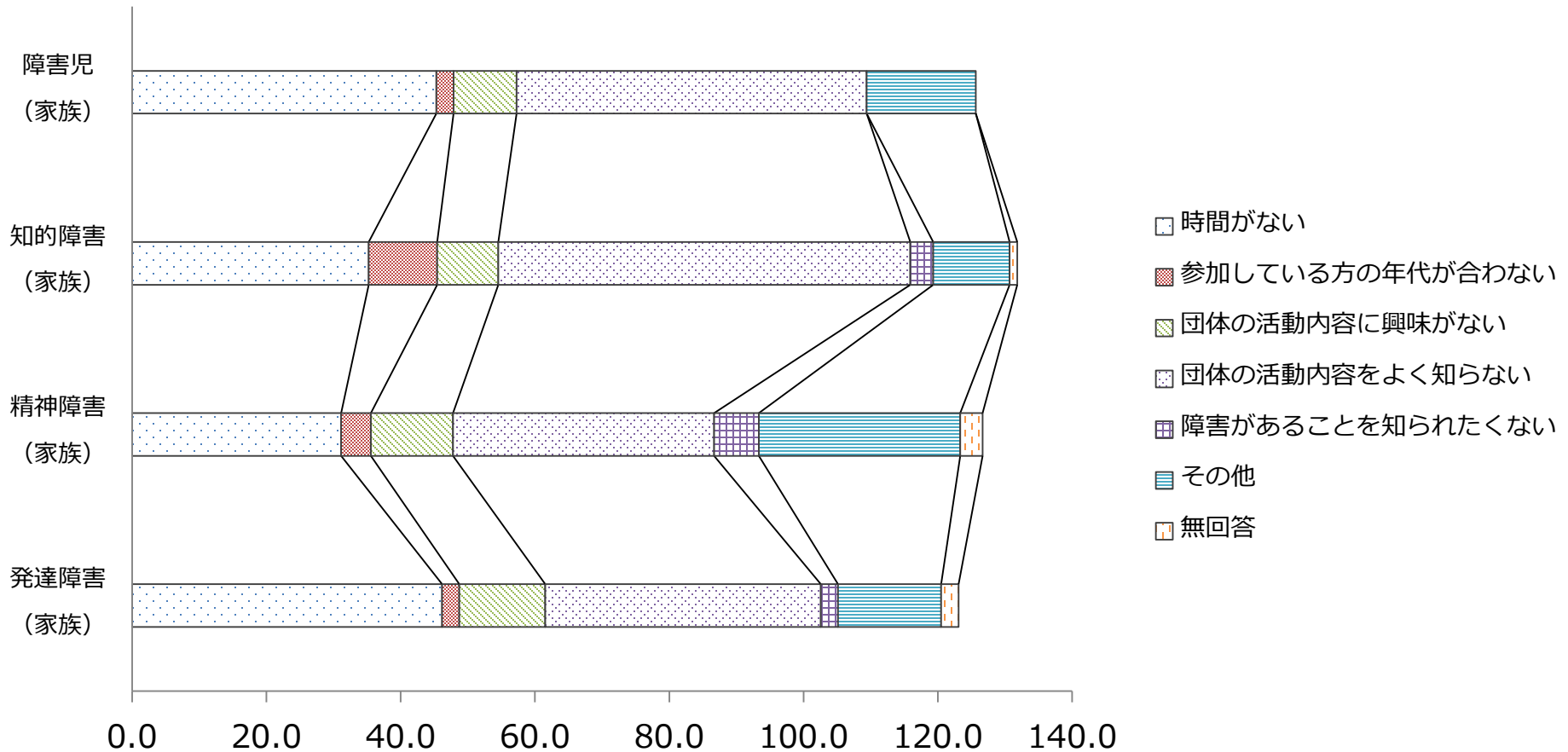
「悩みを共有したい」、「障害や病気について知りたい」、「サービスについて知りたい」が多い。

	障害児 (家族)	知的障害 (家族)	精神障害 (家族)	発達障害 (家族)
悩みを共有したい	60.9	44.8	47.7	59.3
障害や病気について学びたい	31.9	18.6	54.5	37.0
不安をやわらげたい	26.1	12.4	22.7	13.6
行政や社会に働きかけたい	13.0	41.4	18.2	29.6
障害のある方の福祉サービスについて知りたい	40.6	53.1	39.8	37.0
その他	2.9	8.3	3.4	4.9
無回答	0.0	0.7	0.0	1.2

単位：％ ※複数回答

35. 家族会への不参加理由【家族】

「団体の活動内容をよく知らない」が多く、「時間がない」もまた多い。



単位：% ※複数回答

35. 家族会への不参加理由【家族】

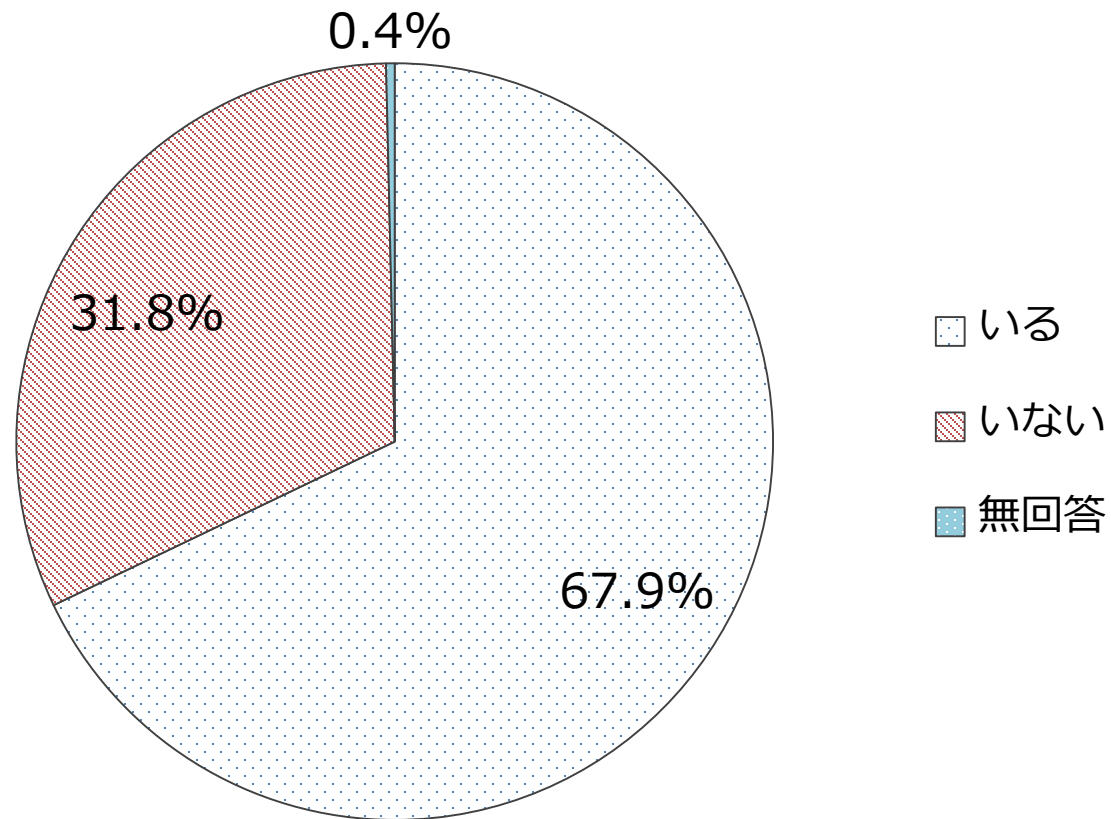
「団体の活動内容をよく知らない」が多く、
「時間がない」もまた多い。

	障害児 (家族)	知的障害 (家族)	精神障害 (家族)	発達障害 (家族)
時間がない	45.3	35.2	31.1	46.2
参加している方の年代が合わない	2.6	10.2	4.4	2.6
団体の活動内容に興味がない	9.4	9.1	12.2	12.8
団体の活動内容をよく知らない	52.1	61.4	38.9	41.0
障害があることを知られたくない	0.0	3.4	6.7	2.6
その他	16.2	11.4	30.0	15.4
無回答	0.0	1.1	3.3	2.6

単位：％ ※複数回答

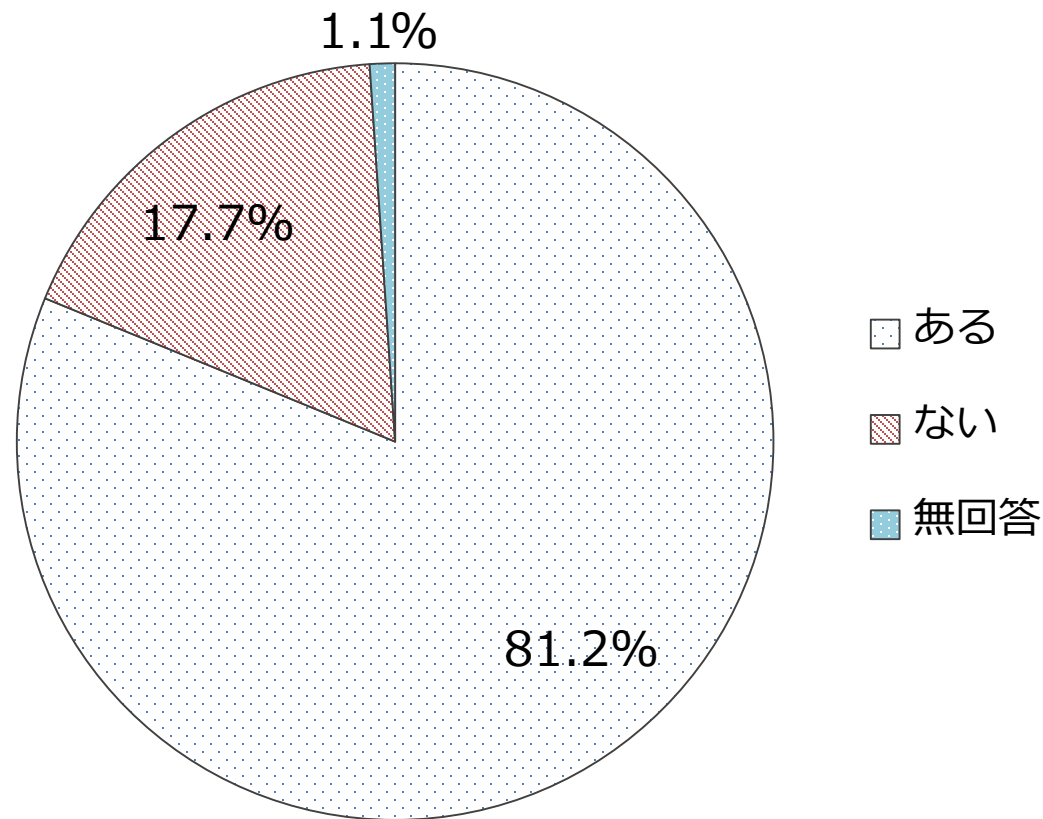
36. 兄弟姉妹の有無【障害児の家族】

障害児の家族では、兄弟姉妹がいる家族は67.9%となっている。



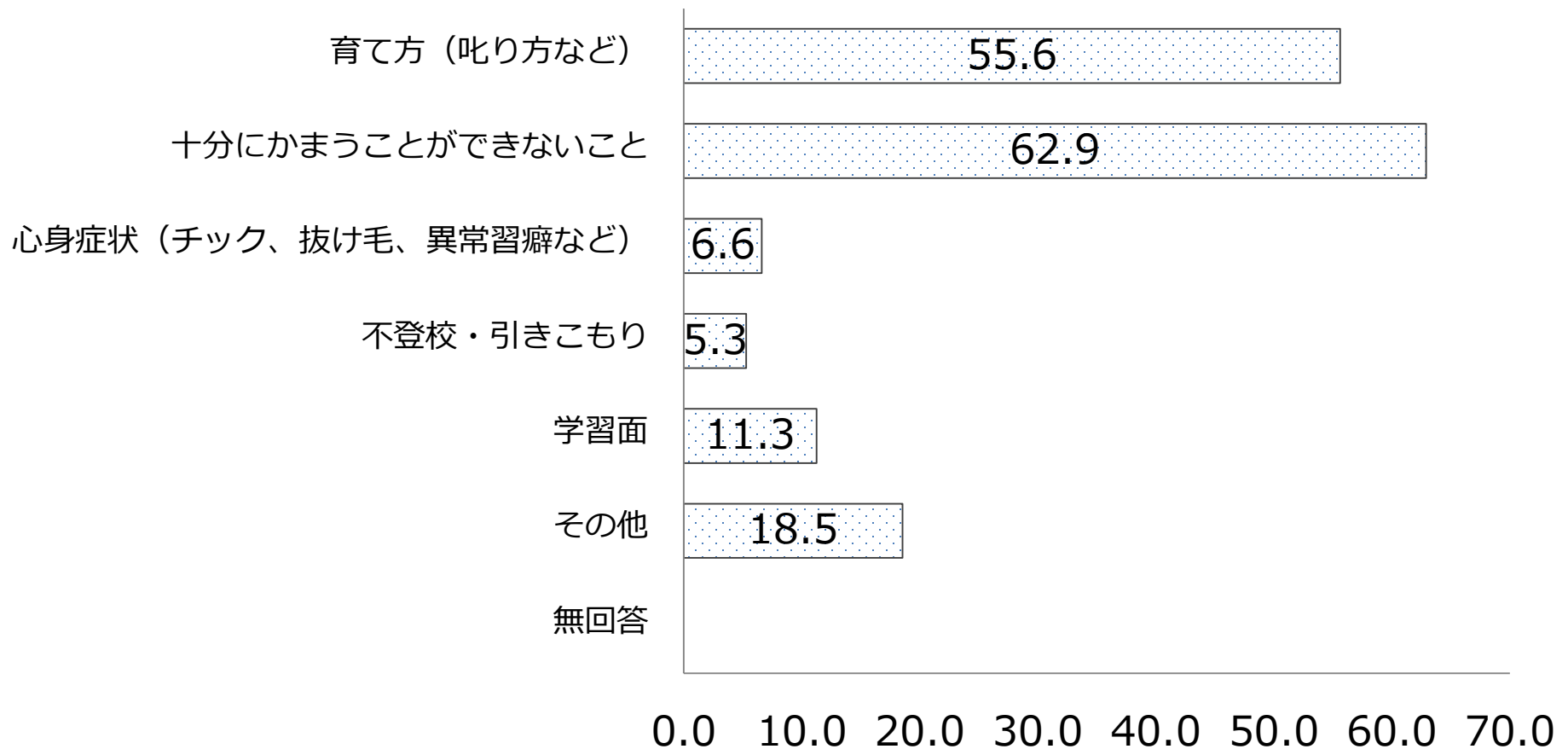
37. 兄弟姉妹への不安や困ったこと【障害児の家族】

「兄弟姉妹のことで、不安に思ったことや困ったことがある」と答えた方は、81.2%となっている。



38. 兄弟姉妹について困ったこと【障害児の家族】

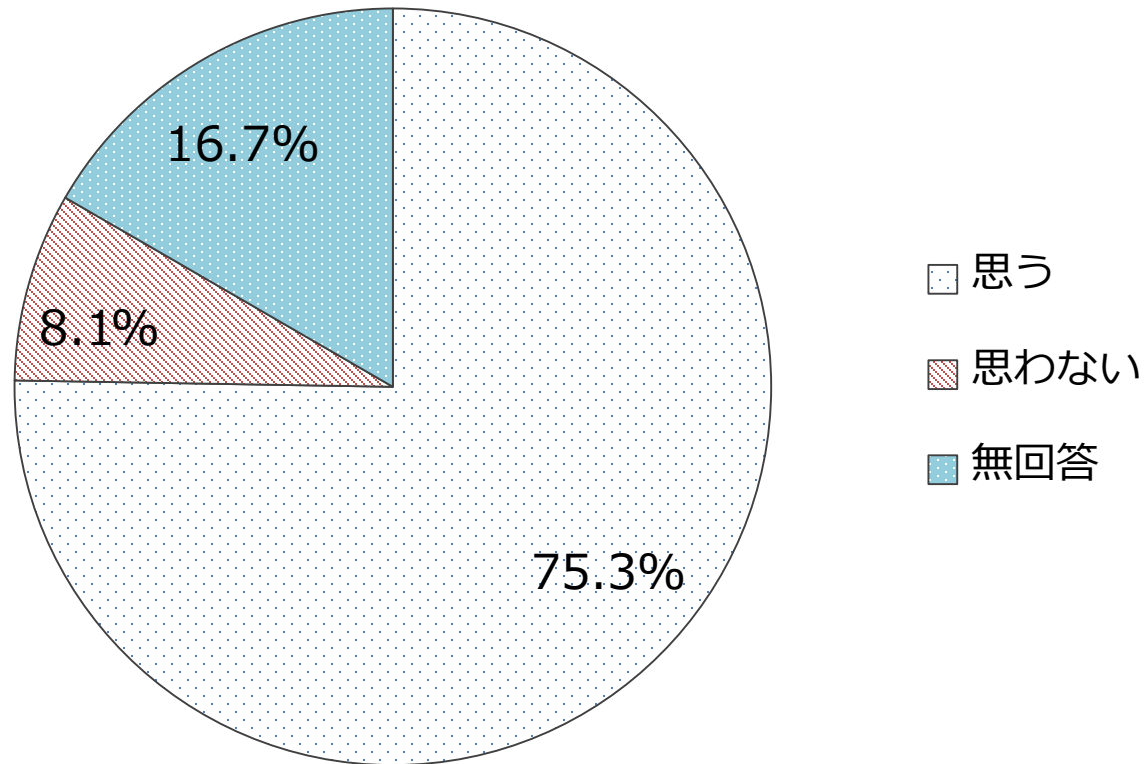
「十分にかまうことができないこと」、
「育て方（叱り方など）」で困ったと答えた方が多い。



単位：% ※複数回答

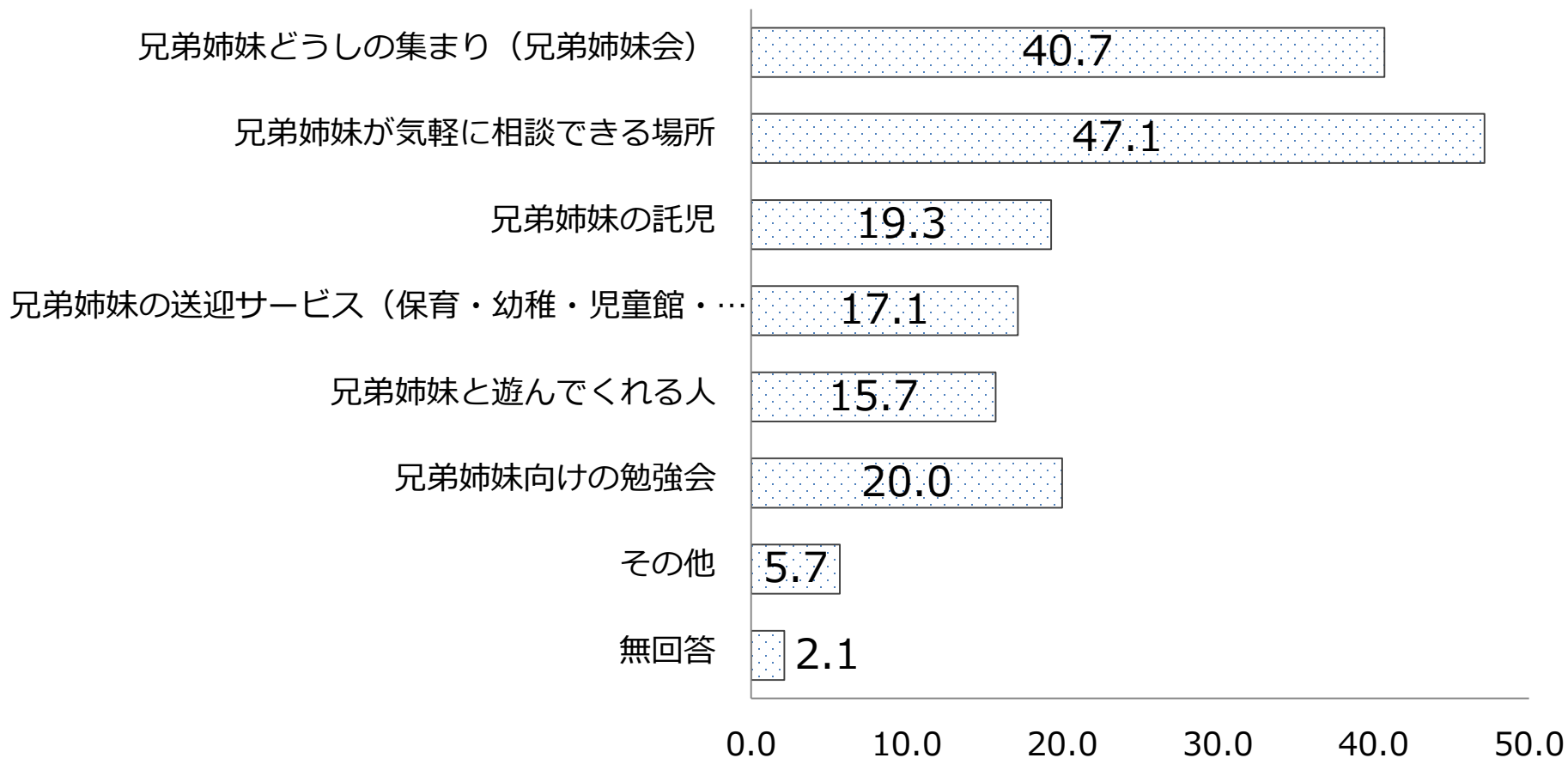
39. 兄弟姉妹への支援の必要性【障害児の家族】

「兄弟姉妹への支援は必要だと思いますか」と答えた方は、75.3%となっている。



40. 兄弟姉妹に必要な支援内容【障害児の家族】

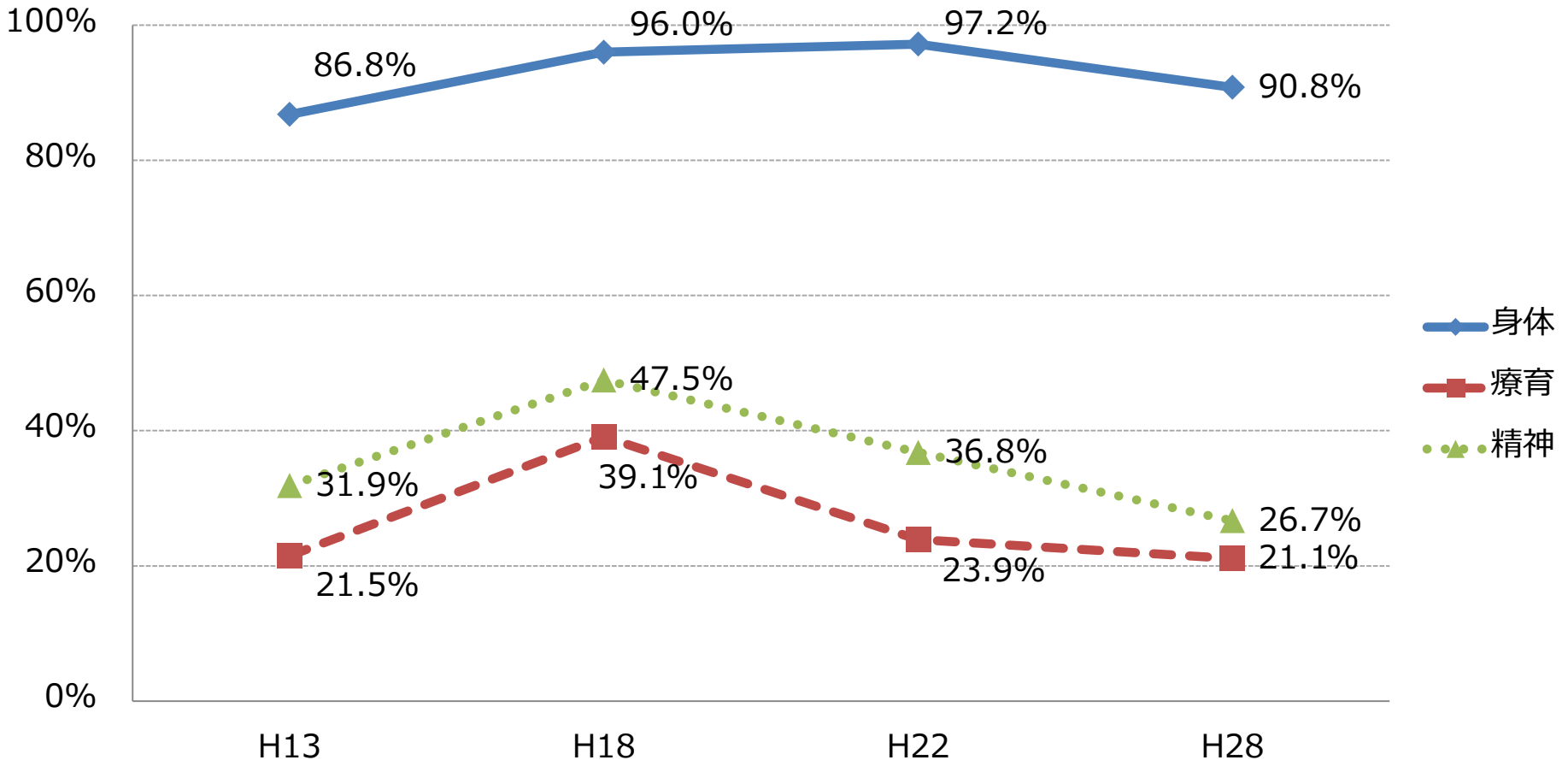
「兄弟姉妹が気軽に相談できる場所」、
「兄弟姉妹どうしの集まり」を求めている方が多い。



単位：% ※複数回答

41. 手帳の認知度【市民】

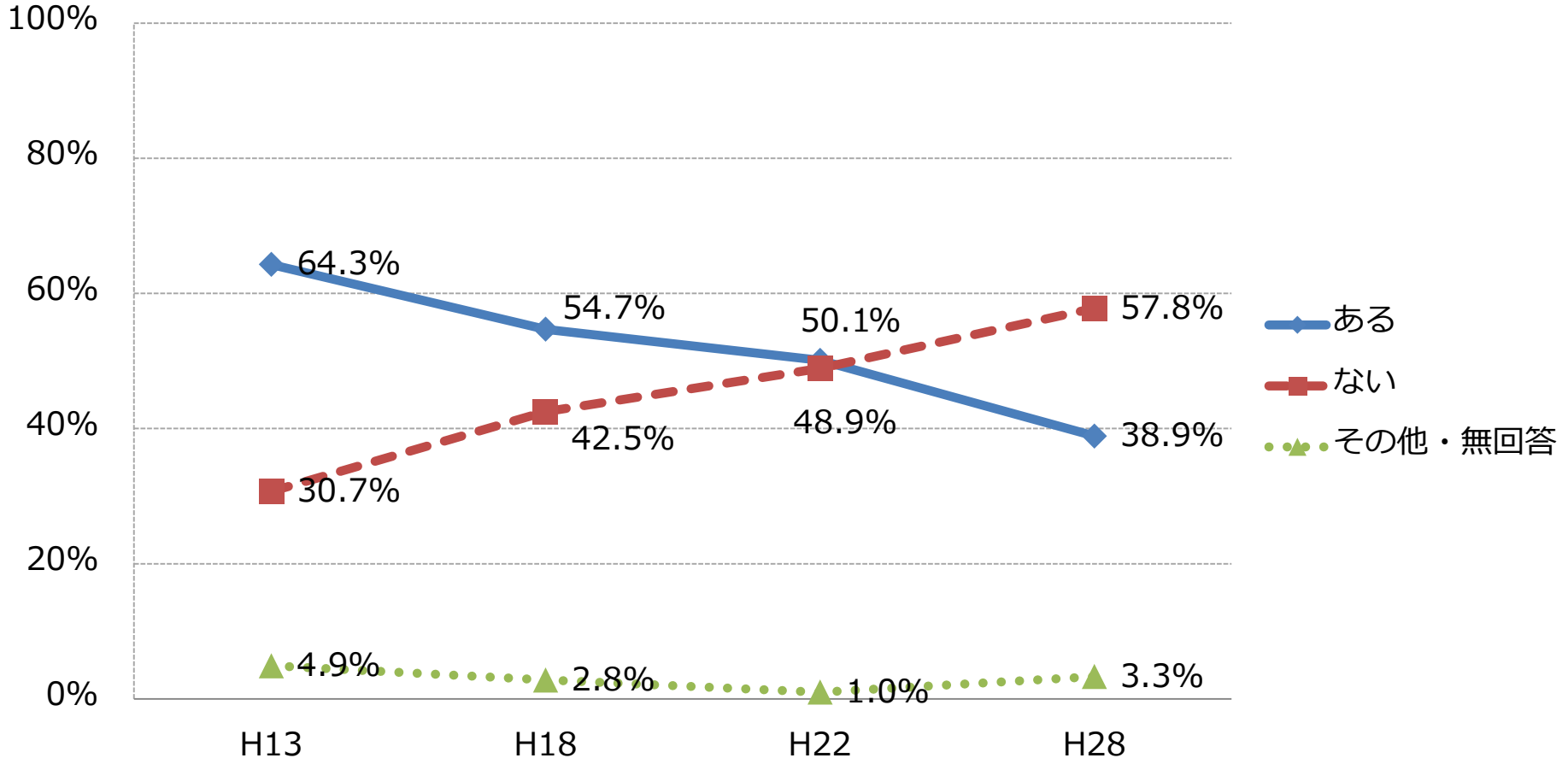
障害者手帳の認知度は全体的に低下傾向にあり、特に精神障害が顕著である。



※H18については、単位町内会長・地区社会福祉協議会地域活動推進員が回答

42. 障害のある方と接した経験【市民】

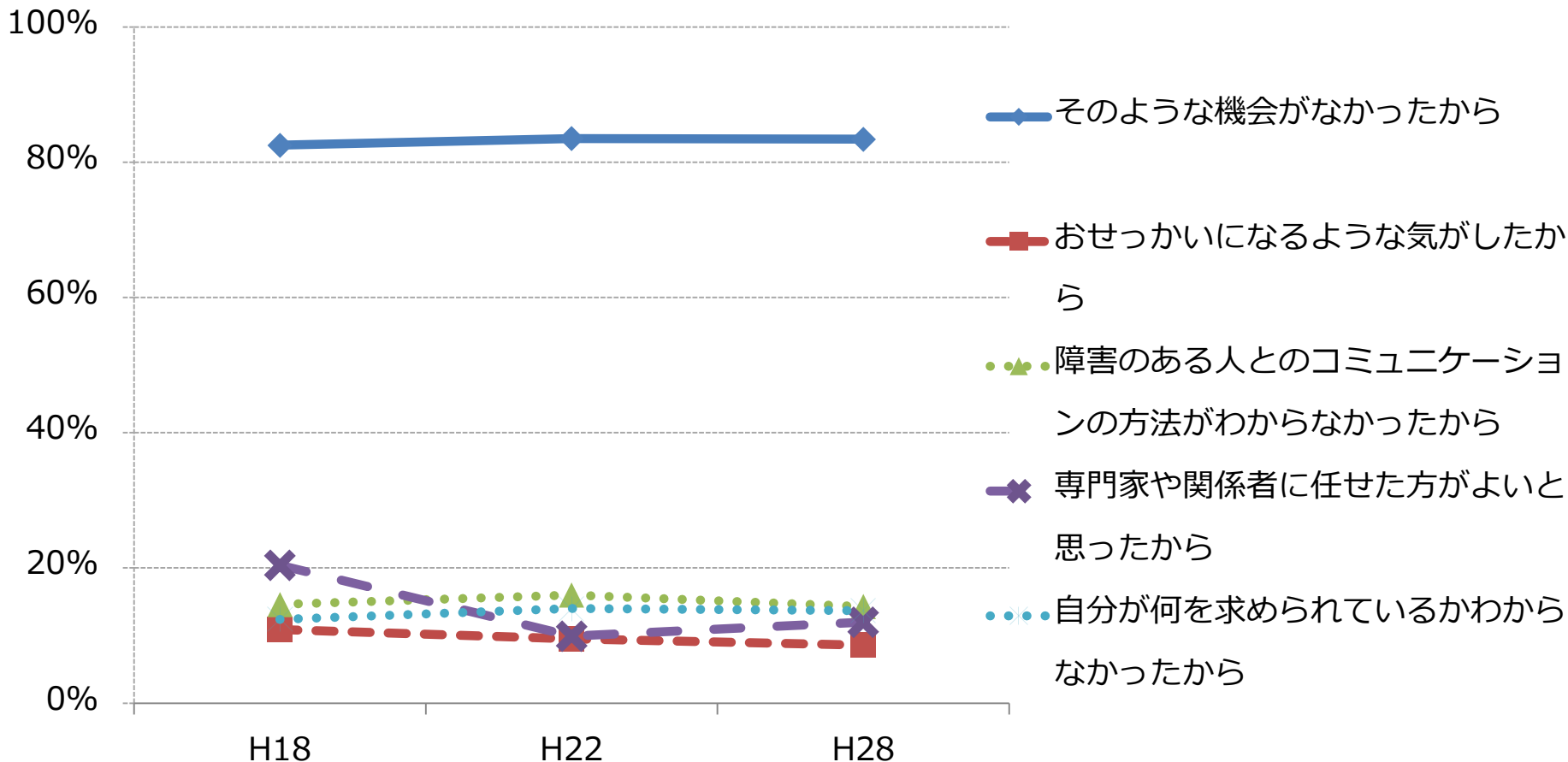
障害のある方と接した経験がない（相談相手になったり、手助けをした経験がない）人が増加している。



※H18については、単位町内会長・地区社会福祉協議会地域活動推進員が回答
※H18以降の質問文は、「相談相手になったり、手助けをした経験があるか」。

43. 障害のある方と接したことがない理由【市民】

「そのような機会がなかったから」が多いが、回答傾向にはあまり大きな変化はない。

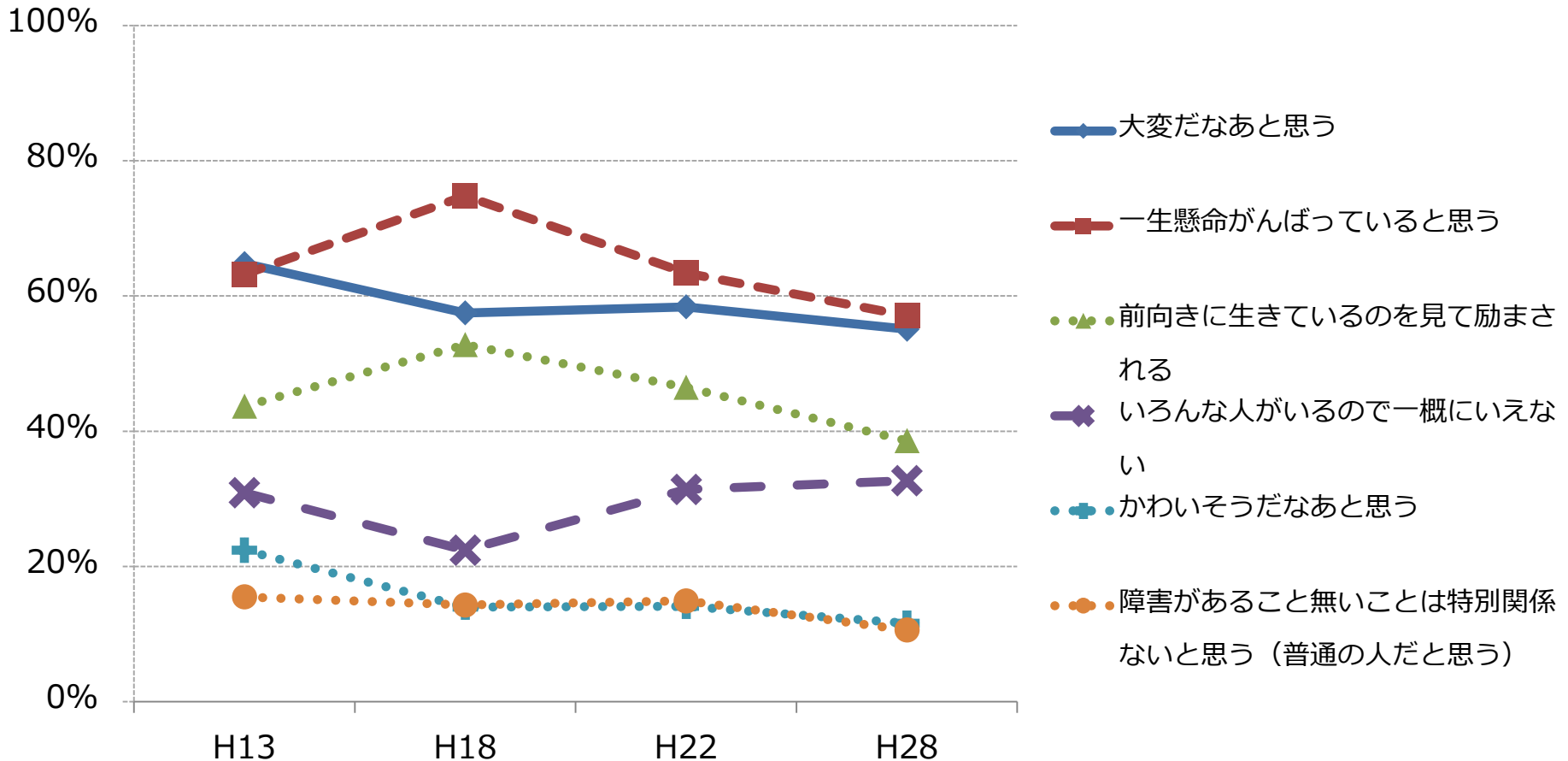


※H18については、単位町内会長・地区社会福祉協議会地域活動推進員が回答

※選択肢のうち、回答率が多い選択肢を抜粋

44. 障害のある方のイメージ【市民】

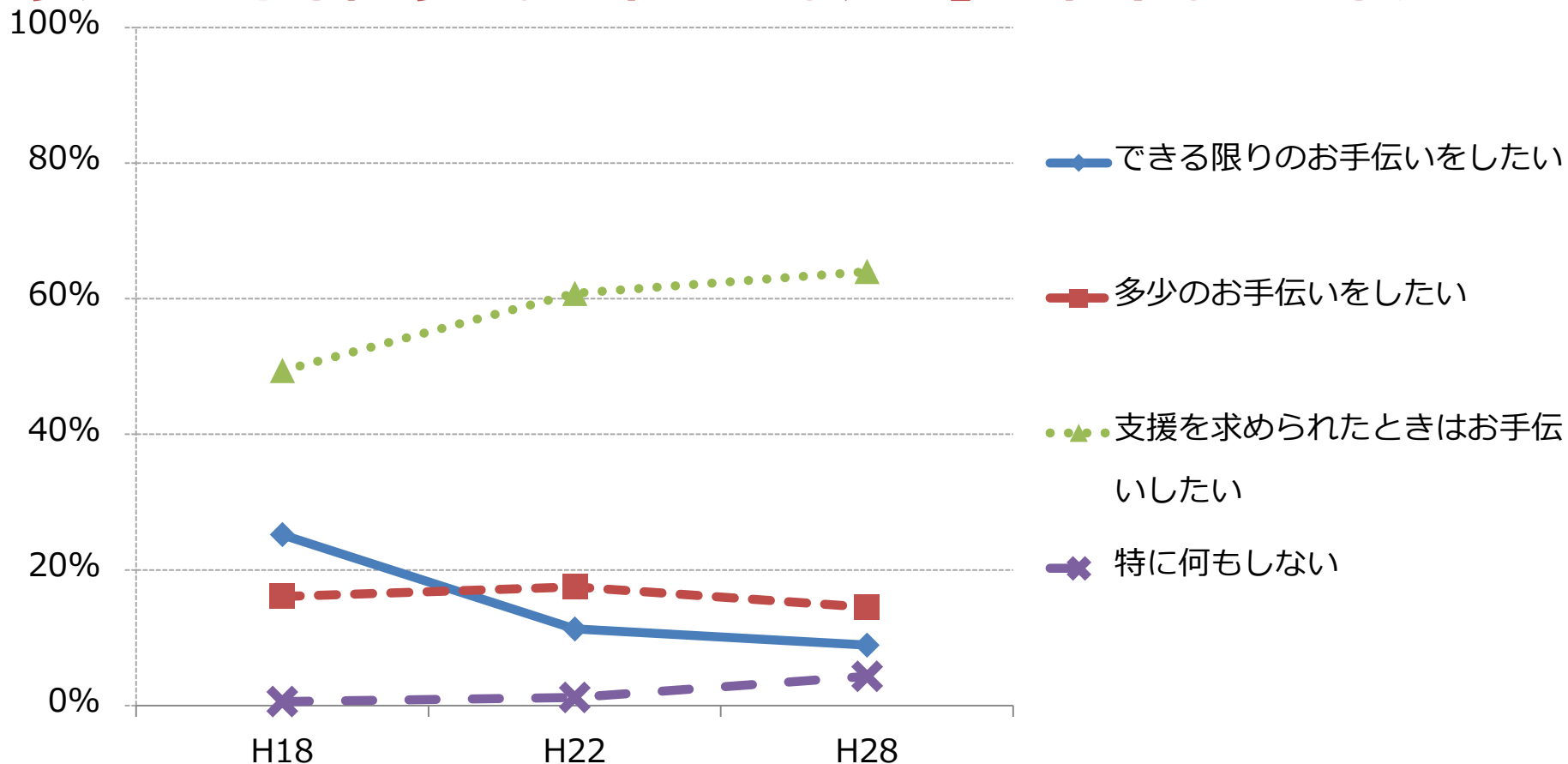
全体的に低下傾向にあるが、「いろいろな人がいるので一概に
いえない」がやや増加傾向にある。



※H18については、単位町内会長・地区社会福祉協議会地域活動推進員が回答
※選択肢のうち、回答率が多い選択肢を抜粋

45. 近所の障害のある方への手伝い【市民】

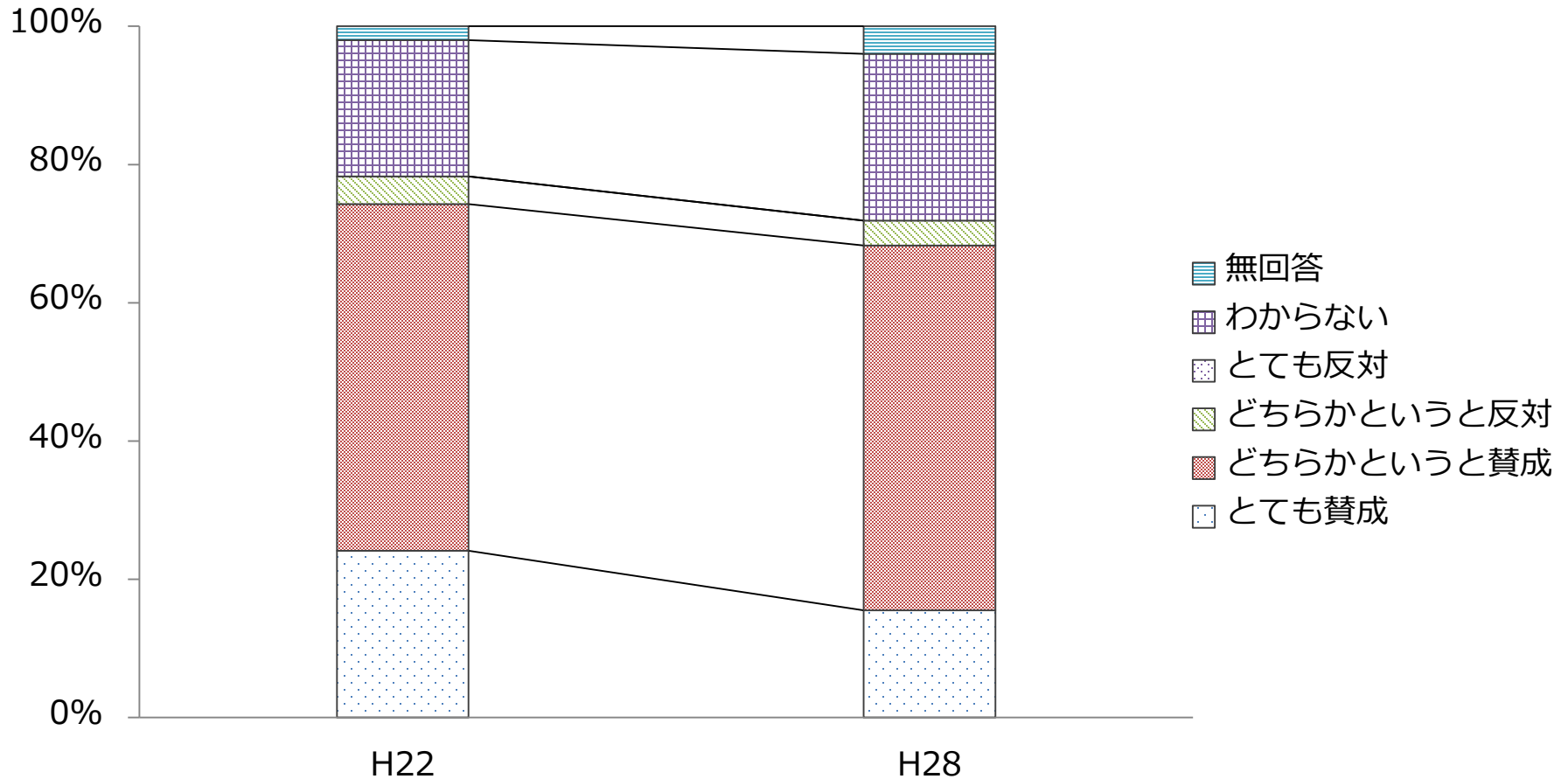
「支援を求められたときはお手伝いをしたい」が増加しており、「できる限りのお手伝いをしたい」は低下している。



※H18については、単位町内会長・地区社会福祉協議会地域活動推進員が回答
※選択肢のうち、回答率が多い選択肢を抜粋

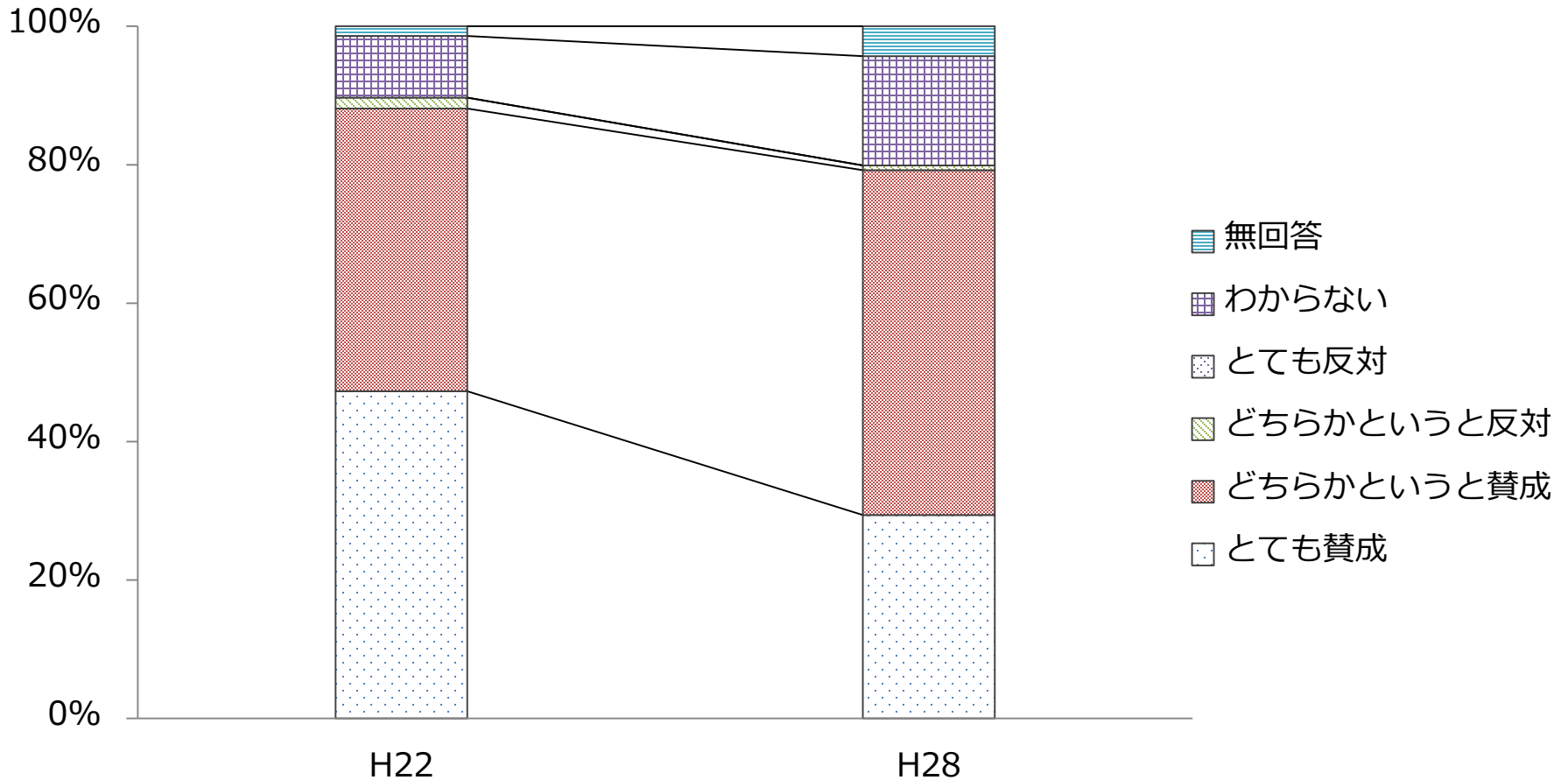
46. 障害のある方の地域生活【市民】

「反対」は横ばいだが、「賛成」はやや低下しており、「わからない」が増加している。



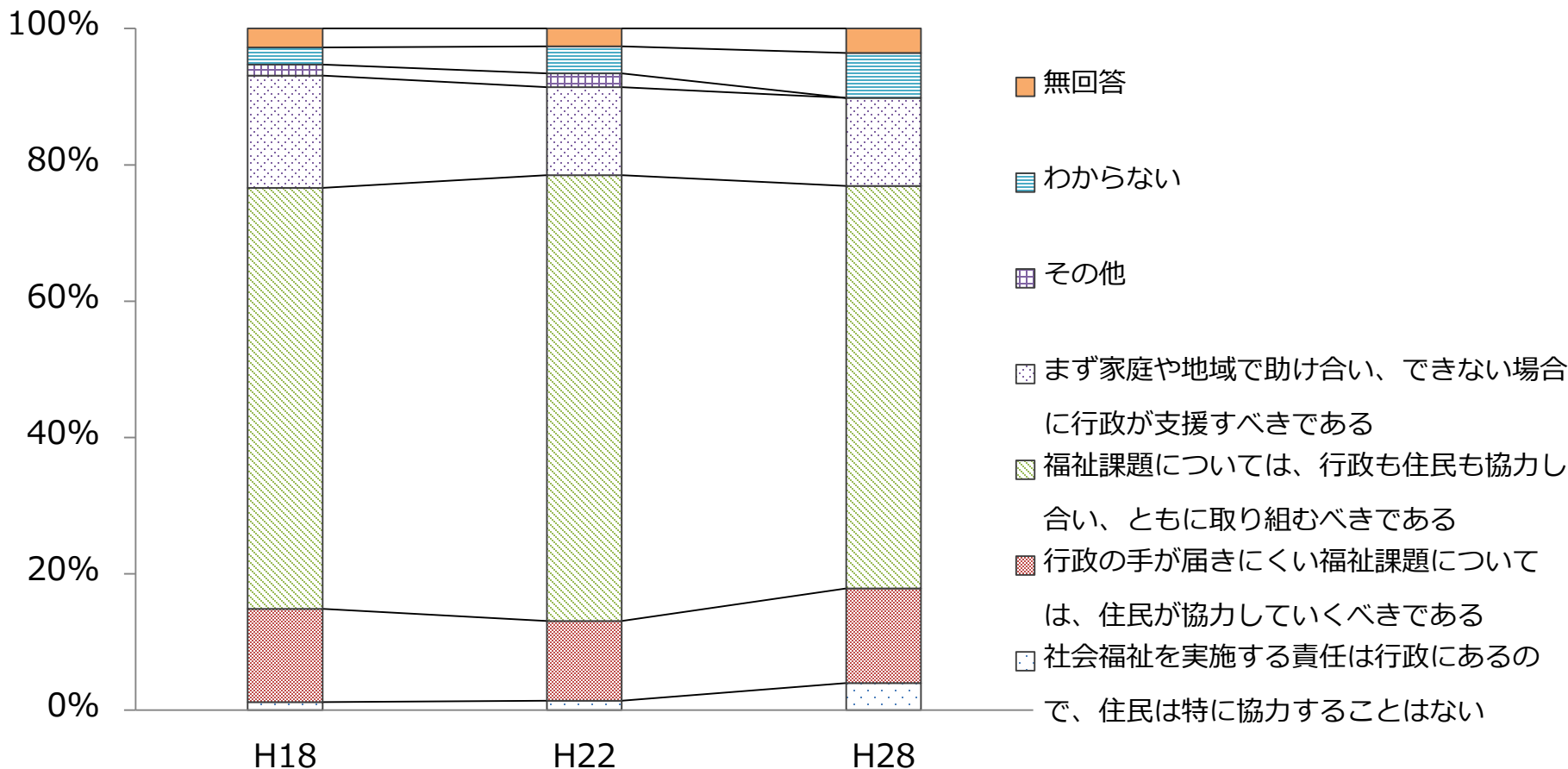
47. 公共施設の障害のある方向けの転用【市民】

「反対」は横ばいだが、「賛成」はやや低下しており、「わからない」が増加している。



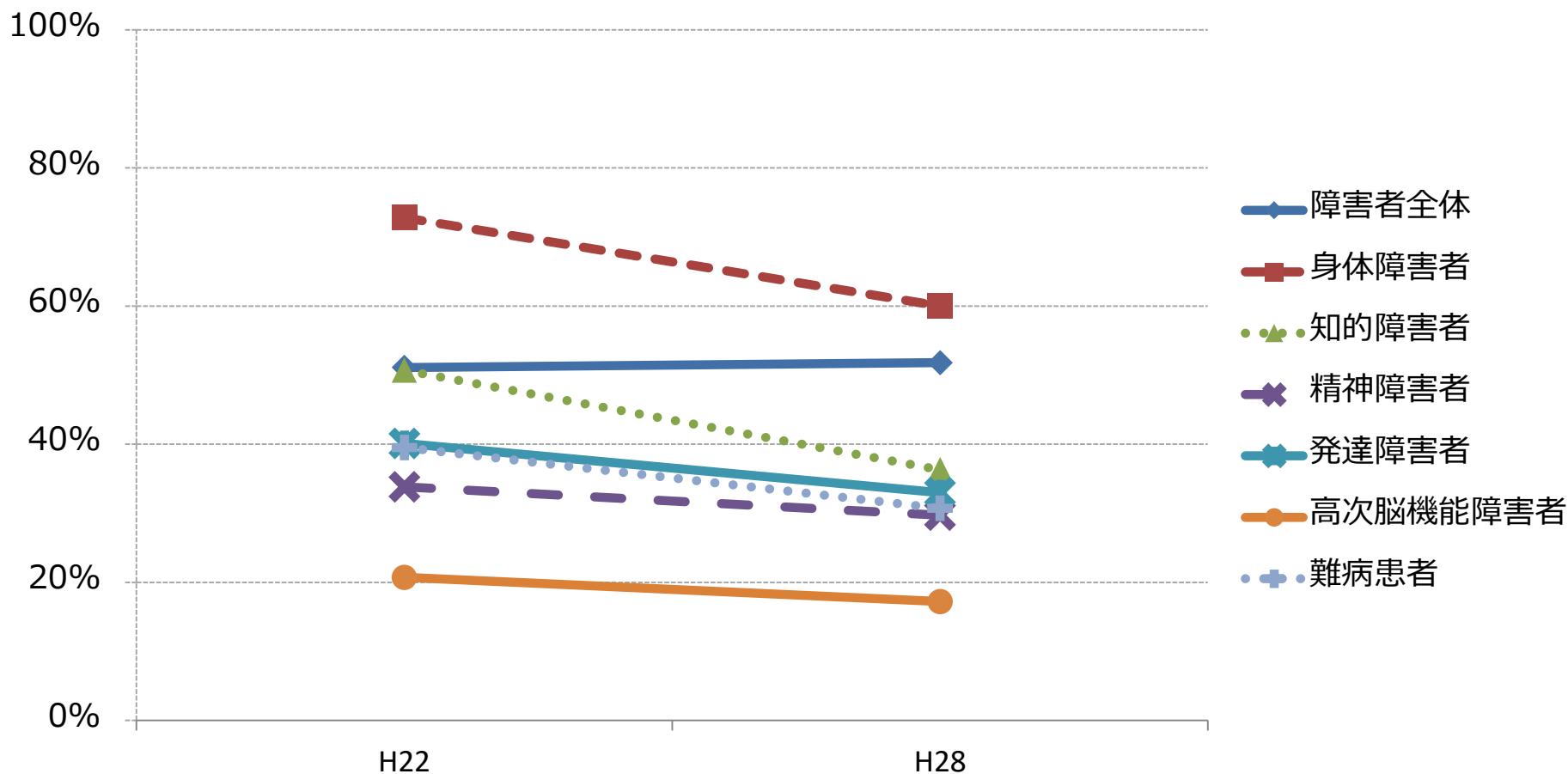
48. 行政と地域住民の関係【市民】

「行政と住民が協力して取り組むべき」が低下し、主に「責任は行政にある」、「わからない」が増加している。



49. 障害のある方への理解の程度【市民】

「障害者全体」への理解は「深まってきた」と答える一方で、個別の障害については理解が低下している。



※ 「深まってきた」及び「少し深まってきた」と答えた方の合計